

武蔵野市ひとり親家庭アンケート調査 報告書

目 次

第1章 調査の概要	1
1 アンケート調査の概要	1
1-1 調査目的	1
1-2 調査期間と方法	1
1-3 調査対象	1
1-4 調査結果の見方	1
第2章 調査結果	2
1 あなた自身について	2
2 仕事のことにについて	4
3 生活のことにについて	13
4 子育てについて	21
5 養育費・面会交流について	26
6 行政のサービス等について	28
巻末資料 調査票	35

第1章 調査の概要

1 アンケート調査の概要

1-1 調査目的

次期「第六次子どもプラン武蔵野」の策定に着手するにあたり、武蔵野市のひとり親の施策に関する意識やニーズ等を把握して施策や計画の検討に生かすためご意見をお伺いしました。

1-2 調査期間と方法

調査期間：郵送 令和6年1月5日（金）～1月22日（月曜日）必着

WEB 令和6年1月5日（金）～1月26日（金曜日）

調査方法：郵送による配布、郵送およびWEBによる回収、お礼を兼ねた締め切りの再案内ハガキを送付

1-3 調査対象

令和5年11月時点の児童育成手当受給者に対し、アンケートを配布しました。

配布数	回答数			回収率
		郵送回答数	WEB 回答数	
700	320	129	191	45.7%

1-4 調査結果の見方

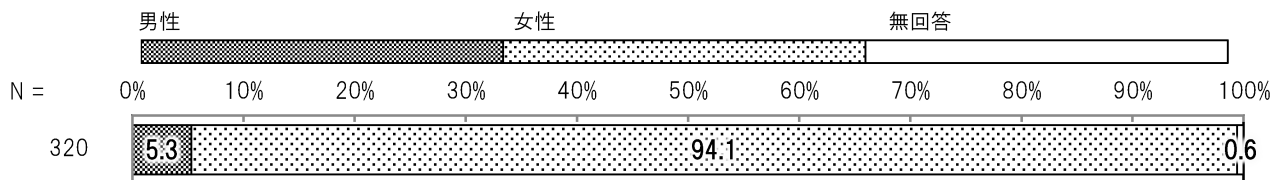
- ・ 本文、図表において、調査票の設問文や選択肢は簡略化して表記することがあります。
- ・ 図・表中のN、調査数とは、調査の回答者の実数を表します。（無回答含む）
- ・ 回答はN（調査数）を100%とした百分率で算出し、小数点以下第2位を四捨五入しているため、各比率の合計値と全体の比率、図表の比率の合計値として記載した本文の比率と図表に記載された数値の合計が一致しないことがあります。
- ・ 複数回答（あてはまるものすべてに○）の比率の合計は、100%にならず、超えることもあります。

第2章 調査結果

1 あなた自身について

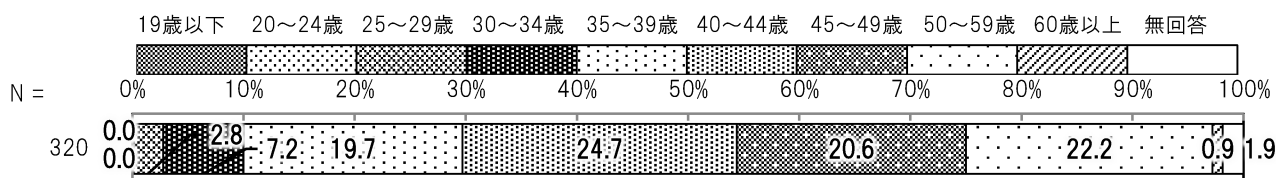
問1 あなたの性別をお答えください。

- ・「男性」が5.3%、「女性」が94.1%となっています。



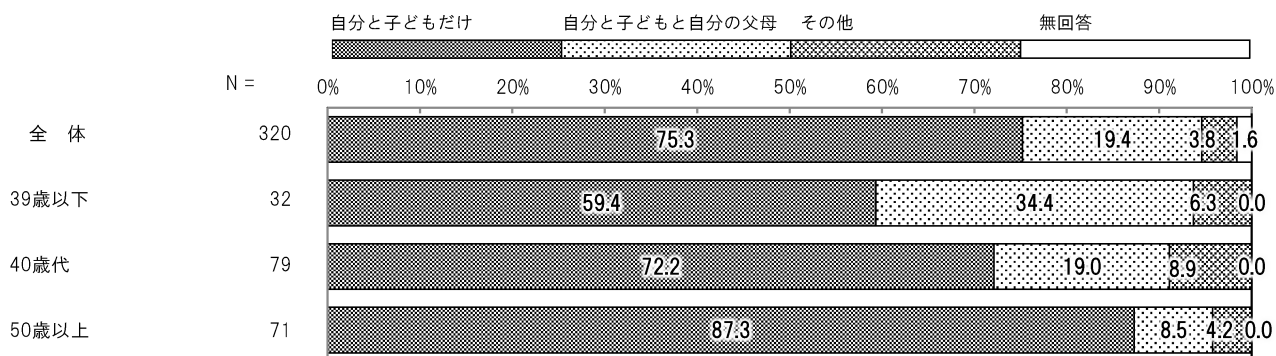
問2 あなたの年齢をお答えください。(令和6年1月1日現在)

- ・40歳代(「40～44歳」と「45～49歳」の合計)が45.3%と最も多く、次いで30歳代(「30～34歳」「35～39歳」の合計)が26.9%、「50～59歳」が22.2%となっています。



問3 家族構成は次のどれにあたりますか。

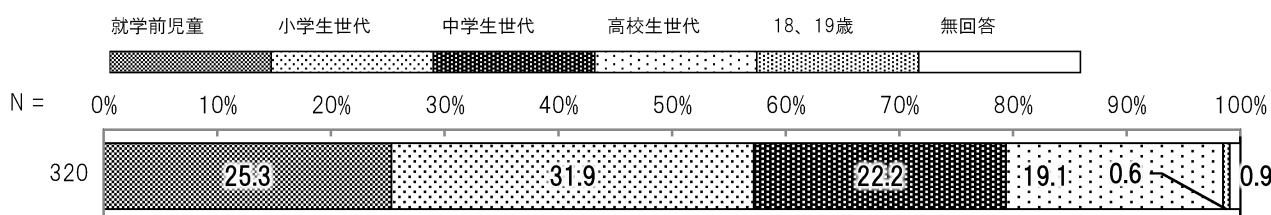
- ・「自分と子どもだけ」が75.3%でした。回答者の年代別でみると「自分と子どもだけ」の割合は、39歳以下では59.4%、40歳代では72.2%、50歳以上では87.3%でした。
- ・その他としては、障がいを持った配偶者、義父母、祖父母(子どもからみた曾祖父母)、兄弟・叔父・伯母等の親族などの記載がありました。



問4 あなたのお子さんの年齢、性別、通学・就職状況、学年についてお聞かせください。

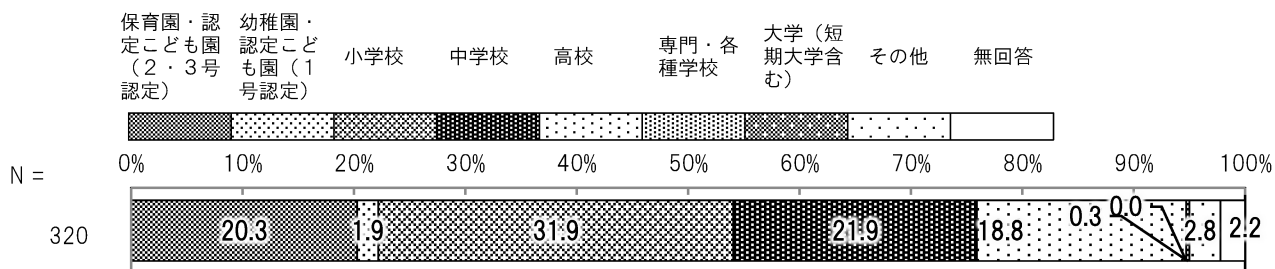
※ 末子の年齢階層

- ・「小学生世代」が最も多く31.9%、次いで「就学前児童」が25.3%でした。



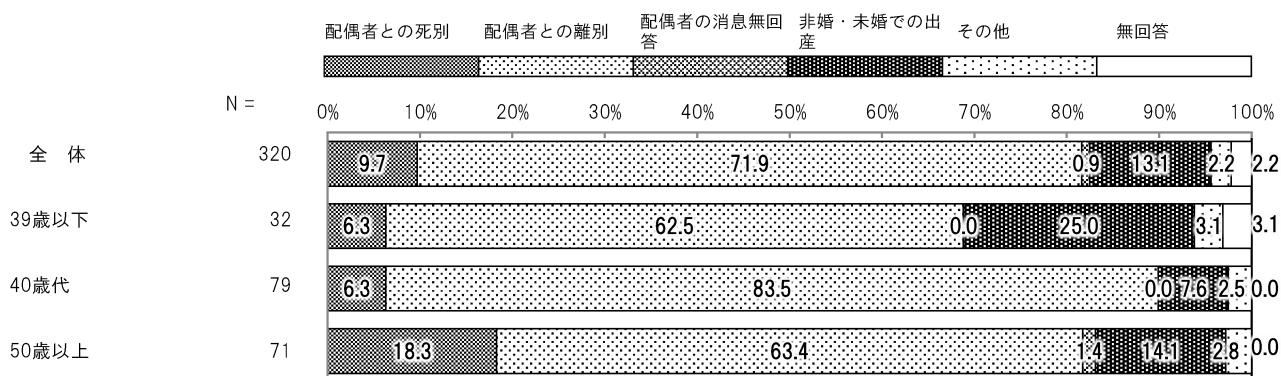
※ 末子通学・就職状況

- ・「小学校」が最も多く31.9%、次いで「中学校」が21.9%でした。



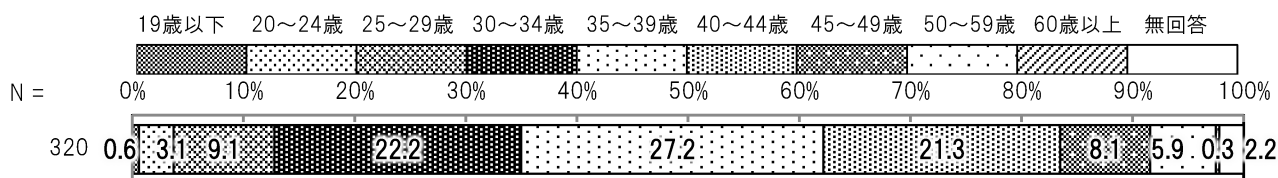
問5 あなたがひとり親になったのは、どのようなご事情でしたか。

- ・「配偶者との離別」が71.9%と最も多く、次いで、「非婚・未婚での出産」が13.1%、「配偶者との死別」が9.7%となっています。回答者の年代別に見ると、39歳以下では、「非婚・未婚での出産」の25.0%、40歳代では、「配偶者との離別」の83.5%、50歳以上では、「配偶者との死別」の18.3%が、他の年代より割合が多くなっています。
- ・その他としては、障がいのためなどの記載がありました。



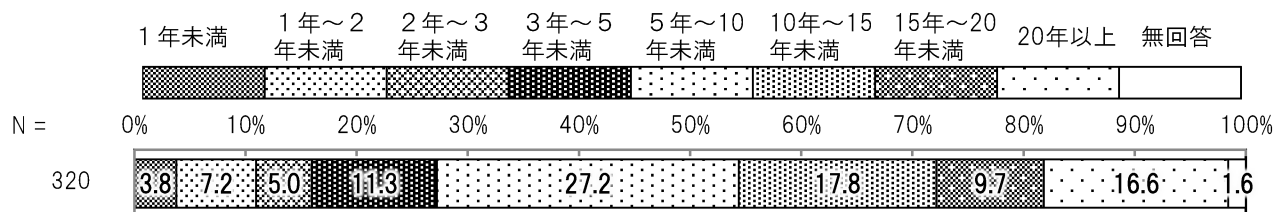
問6 あなたがひとり親になった時の年齢を教えてください。

- ・30歳代（「30～34歳」「35～39歳」の合計）が49.4%と最も多く、次いで、40歳代（「40～44歳」「45～49歳」の合計）が29.4%、20歳代（「20～24歳」「25～29歳」の合計）が12.2%となっています。



問7 あなたは武蔵野市に住んで何年になりますか。

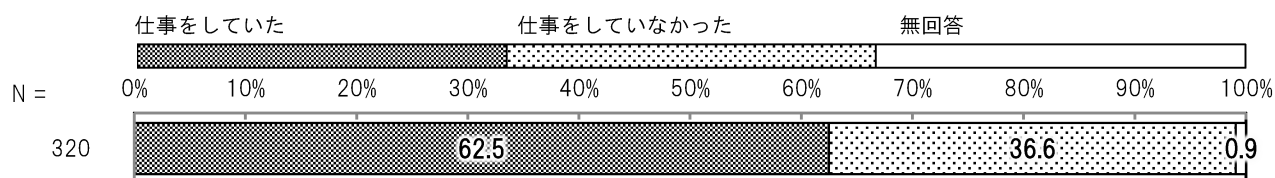
- ・「5年～10年未満」が27.2%と最も多く、次いで、「10年～15年未満」が17.8%、「20年以上」が16.6%となっています。



2 仕事のことについて

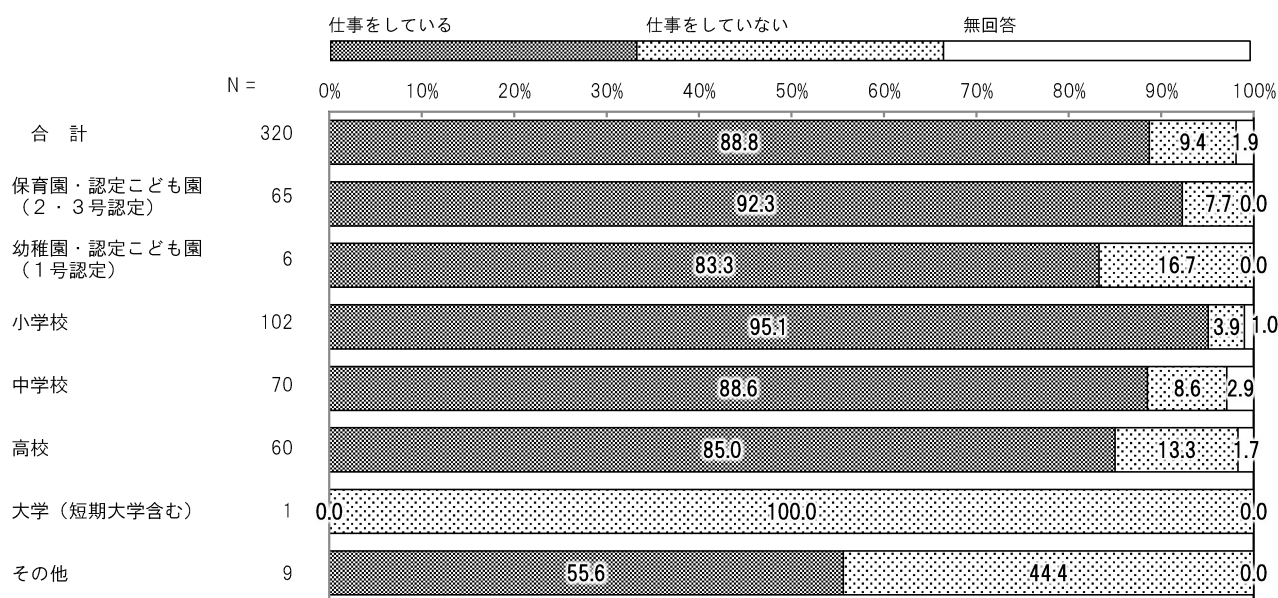
問8 あなたがひとり親になった時、仕事をしていましたか。

- ・「仕事をしていました」が62.5%、「仕事をしていなかった」が36.6%でした。



問9-1 あなたは、現在仕事をしていますか。

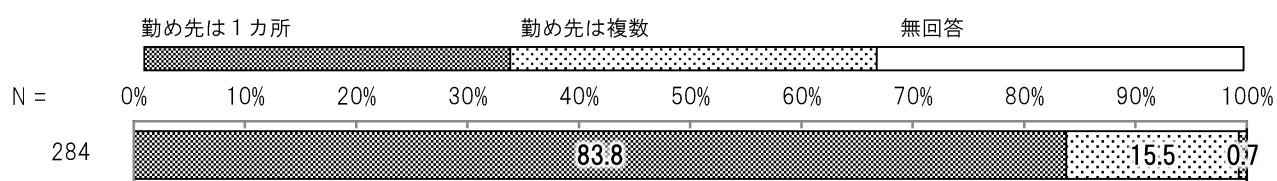
- ・「仕事をしている」が88.8%、「仕事をしていない」が9.4%でした。
- ・末子のお子さんの通園・通学先が「幼稚園・認定こども園（1号認定）」のひとり親は、「仕事をしていない」が16.7%、お子さんが高校生世代の人が13.3%でした。



※ 問9-2は、問9-1で「仕事をしている」と回答した方のみ

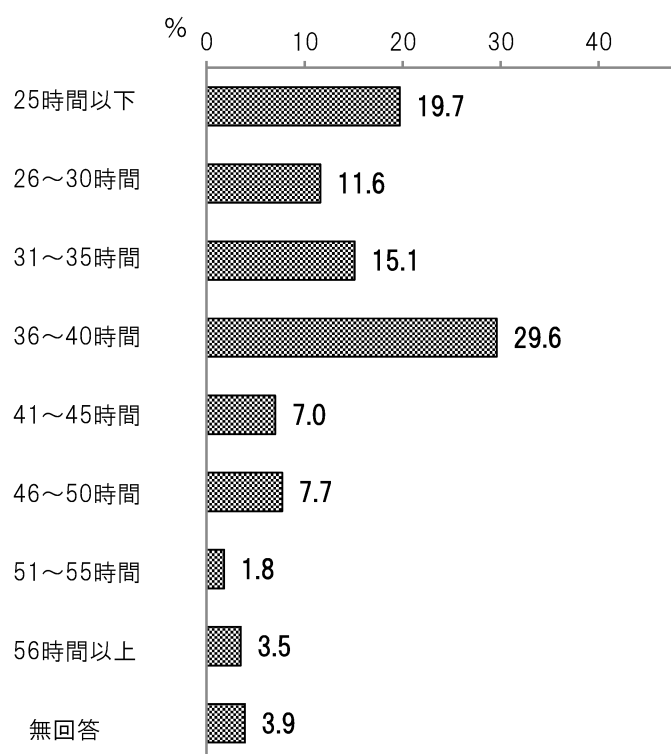
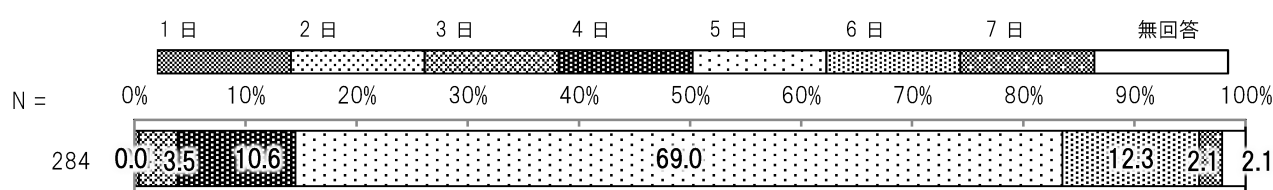
問9-2(1) あなたの勤め先は1カ所ですか。それとも複数ですか。

- ・「勤め先は1カ所」が83.8%、「勤め先は複数」が15.5%でした。



問9-2(2) あなたの平均的な1週間の勤務日数と総勤務時間数を教えてください。

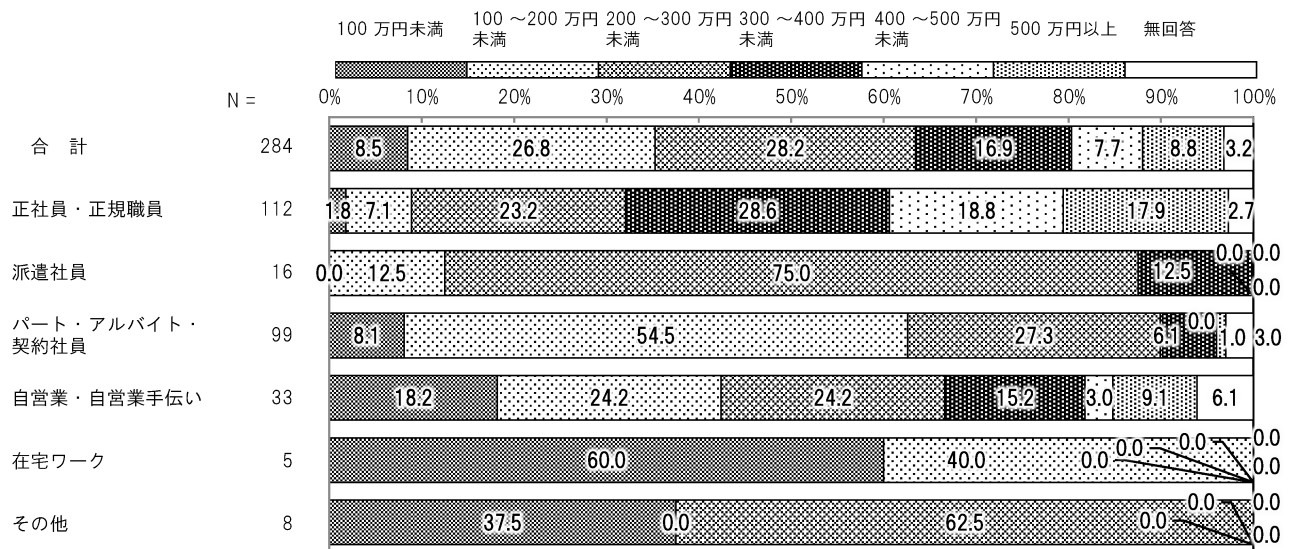
- ・週あたり平均就労日数は「5日」が最も多く69.0%、平均5.09日でした。
- ・週あたり平均就労時間は「36～40時間」が最も多く29.6%、平均34.94時間でした。



	週あたり就労日数		週あたり就労時間	
	調査数	平均	調査数	平均
ひとり親	281	5.09	273	34.94

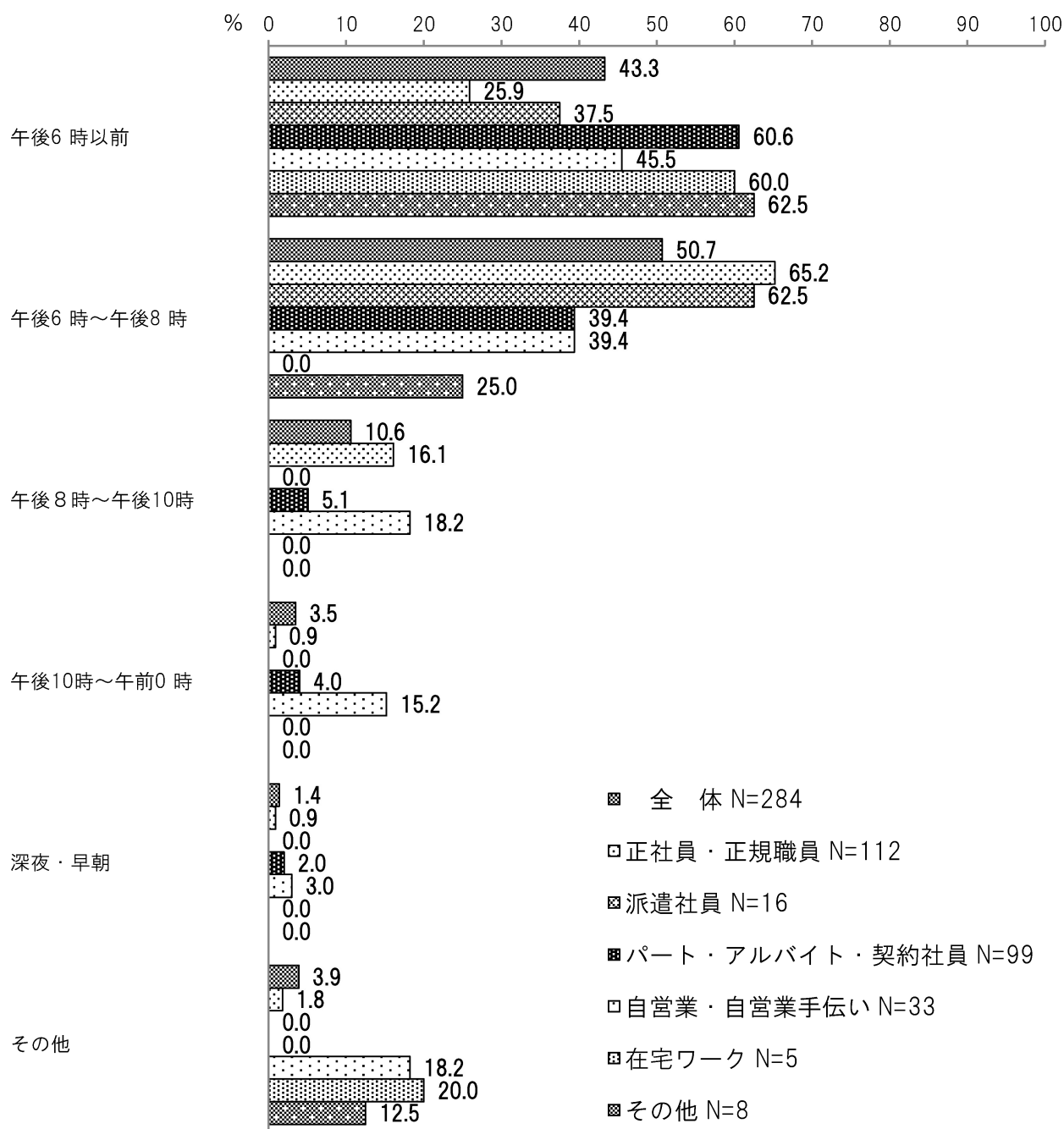
問9-2(3) あなたご自身の年間の就労収入は、およそどのくらいになりますか。

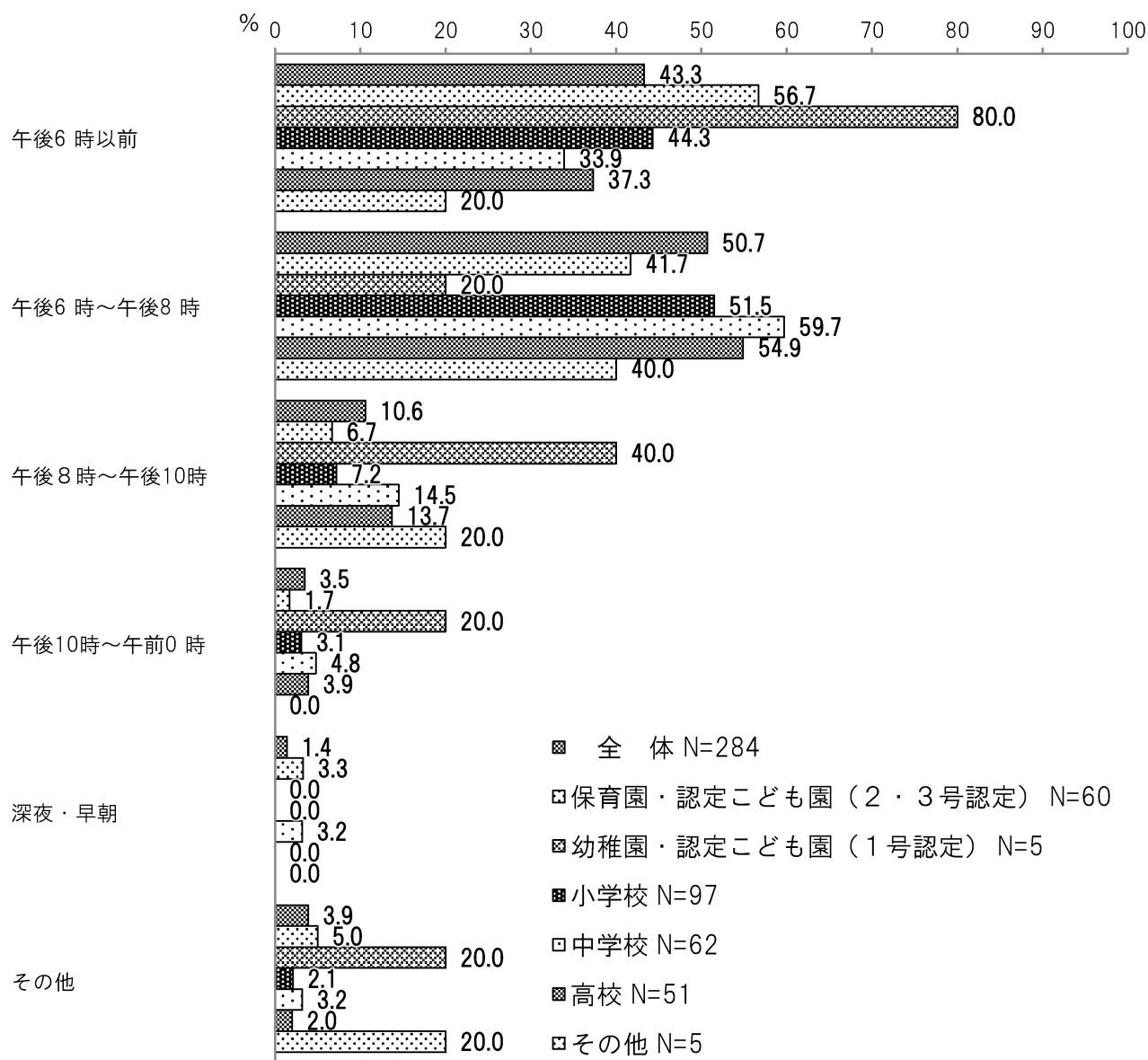
- ・「200～300 万円未満」が最も多く 28.2%、次いで、「100～200 万円未満」が 26.8%、「300～400 万円未満」が 16.9%となっています。



問9-2(4) ふだん仕事先から帰宅される時間帯は、何時ごろですか。(複数回答)

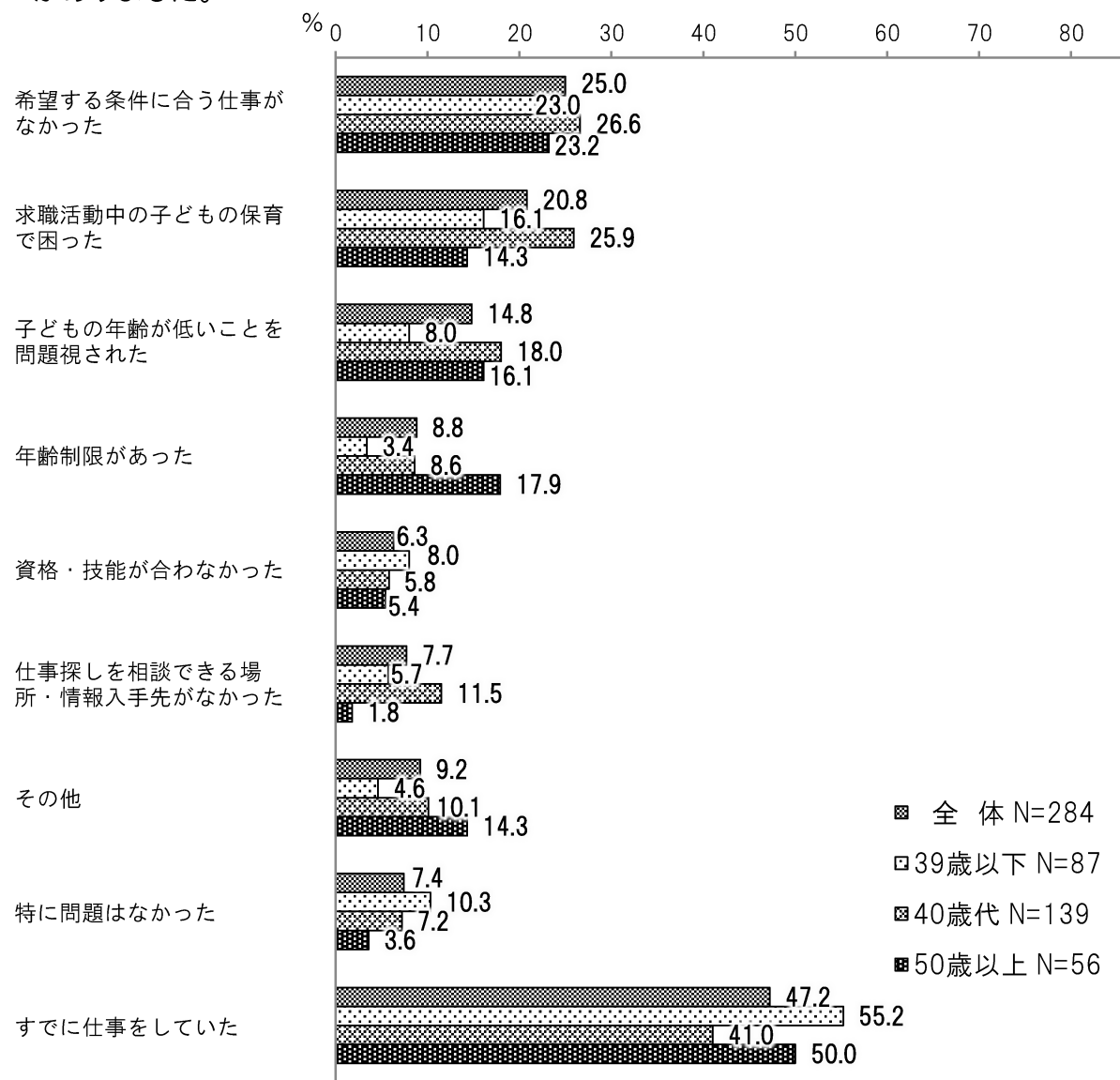
- ・「午後6時～午後8時」が最も多く、50.7%、次いで、「午後6時以前」が43.3%、「午後8時～午後10時」が10.6%となっています。仕事別にみると、正社員・正規職員、派遣社員では、「午後6時～午後8時」の割合が多くなっており、パート・アルバイト・契約社員、自営業・自営業手伝いでは、「午後6時以前」の割合が多くなっています。また、子どもが保育園・認定こども園（2・3号認定）と、幼稚園・認定こども園（1号認定）に通っている場合には、「午後6時以前」の割合が多く、小学校、中学校、高校に通っている場合には、「午後6時～午後8時」の割合が多くなっています。
- ・その他としては、不定期、在宅などの記載がありました。





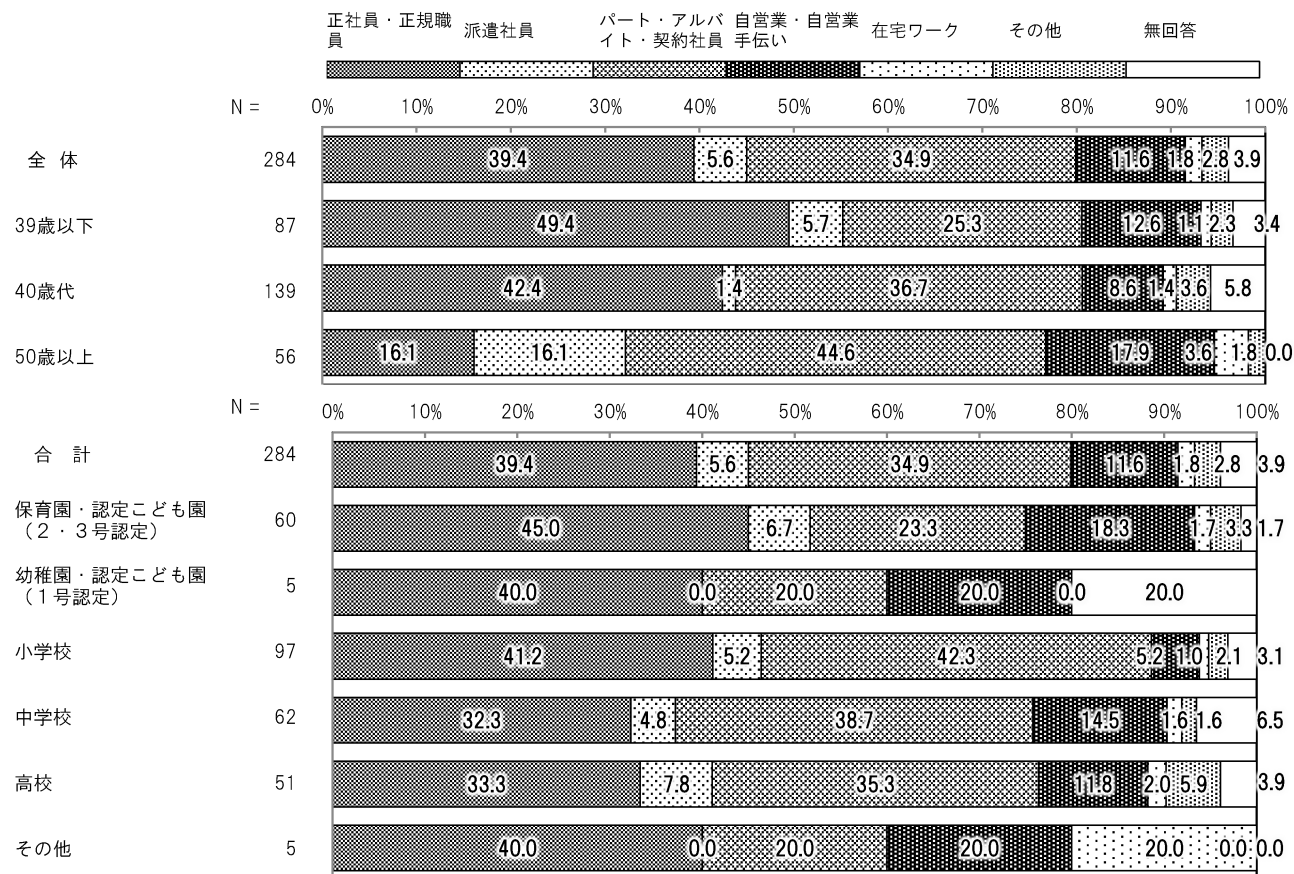
問9-2(5) あなたがひとり親になった時、仕事を探す時の問題点は何でしたか。(複数回答)

- ・「すでに仕事をしていた」が最も多く47.2%、次いで、「希望する条件に合う仕事なかった」が25.0%、「求職活動中の子どもの保育で困った」が20.8%となっています。
- ・その他としては、保育園が見つからなかった、無職の期間の長さ、健康上の都合などの記載がありました。



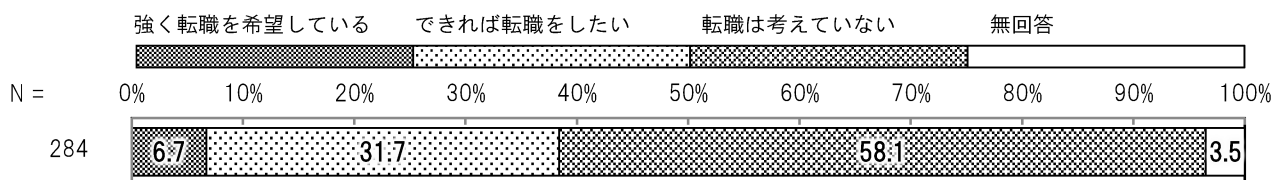
問9-2(6) あなたの仕事は次のどれにあたりますか。

- ・「正社員・正規職員」が最も多く 39.4%、次いで、「パート・アルバイト・契約社員」が 34.9%、「自営業・自営業手伝い」が 11.6%となっています。年代が若いほど、「正社員・正規職員」の割合が多くなり、50 歳以上では、「パート・アルバイト・契約社員」の割合が最も多くなります。
- ・その他としては、非常勤公務員、委託などの記載がありました。



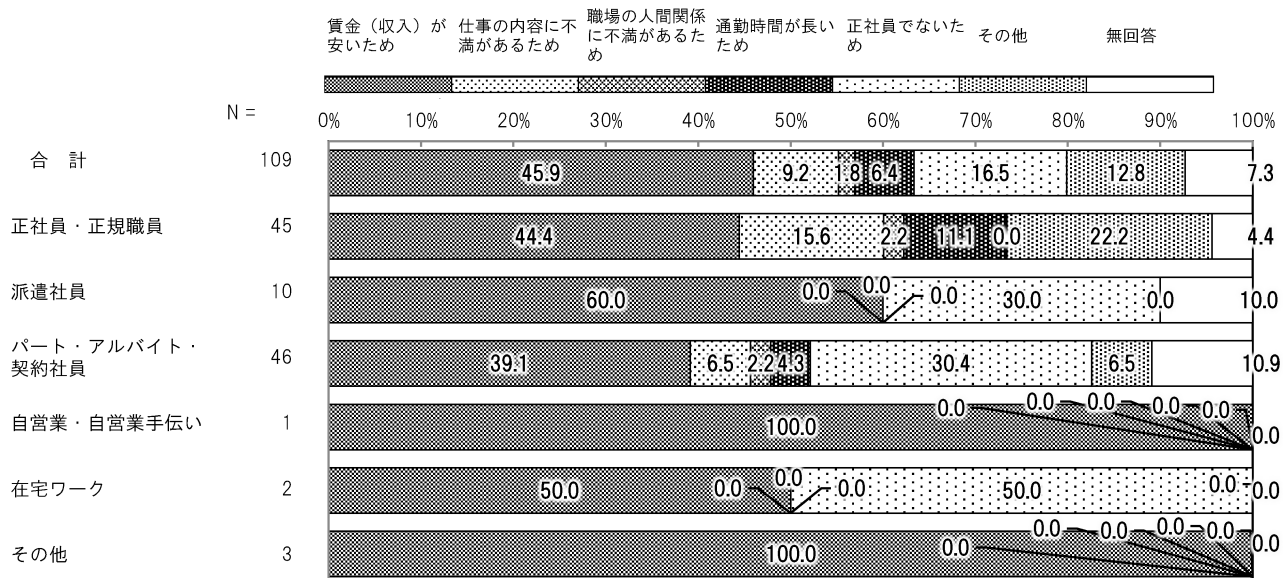
問9-2(7) 現在、あなたは転職を希望していますか。

- ・「転職は考えていない」が最も多く 58.1%、次いで、「できれば転職をしたい」が 31.7%、「強く転職を希望している」が 6.7%となっています。



問9-2(8) 転職したい理由は何ですか。

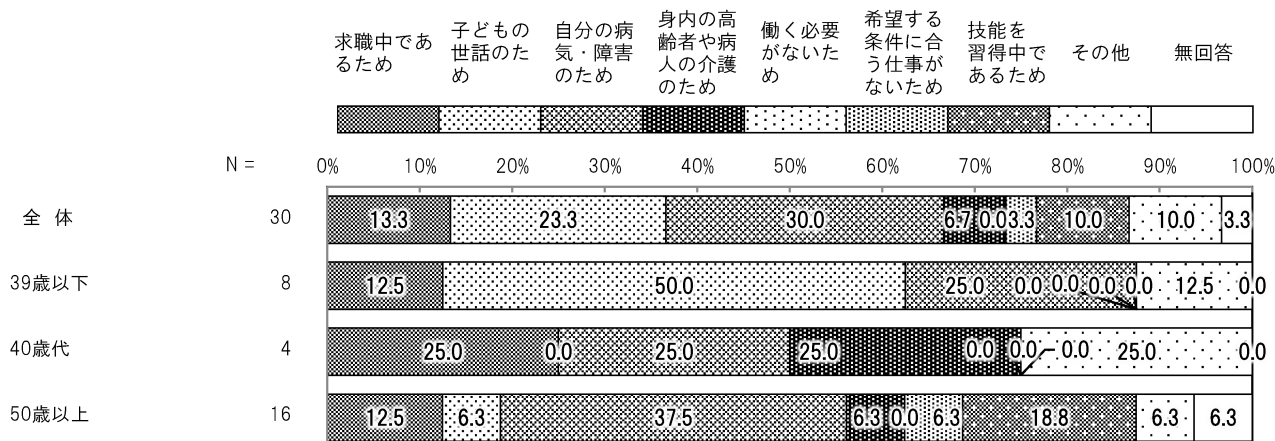
- ・「賃金（収入）が安い」とが最も多く45.9%、次いで「正社員でない」とが16.5%でした。
- ・その他としては、家庭と仕事の両立が困難、スキルが身につく仕事がしたい、職場の子育てへの理解がないなどの記載がありました。



※ 問9-3 は、問9-1 で「仕事をしていない」と回答した方のみ

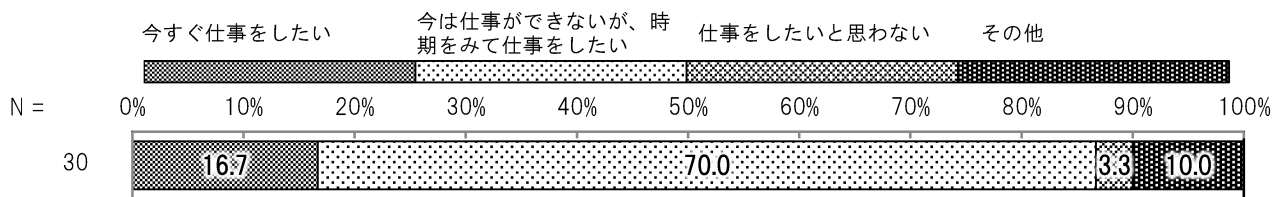
問9-3(1) あなたが現在仕事をしていないのは、主にどのような理由からですか。

- ・「自分の病気・障害のため」が最も多く30.0%でした。



問9-3(2) あなたは仕事をしたいと思っていますか。

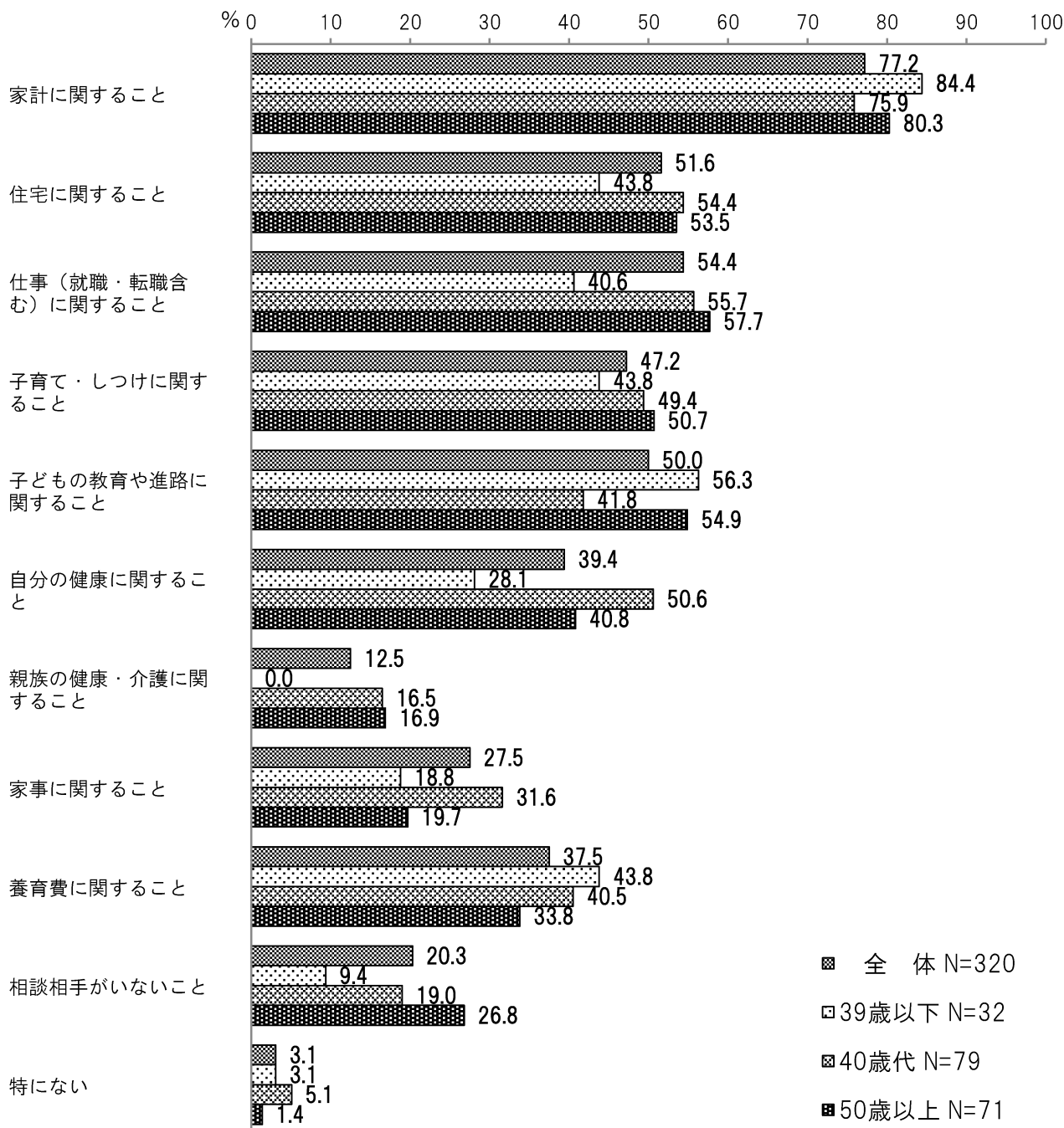
- ・「今は仕事ができないが、時期をみて仕事をしたい」が最も多く 70.0%、次いで、「今すぐ仕事をしたい」が 16.7%となっています。
- ・その他としては、希望条件に合う仕事があれば仕事をしたいなどの記載がありました。



3 生活のことについて

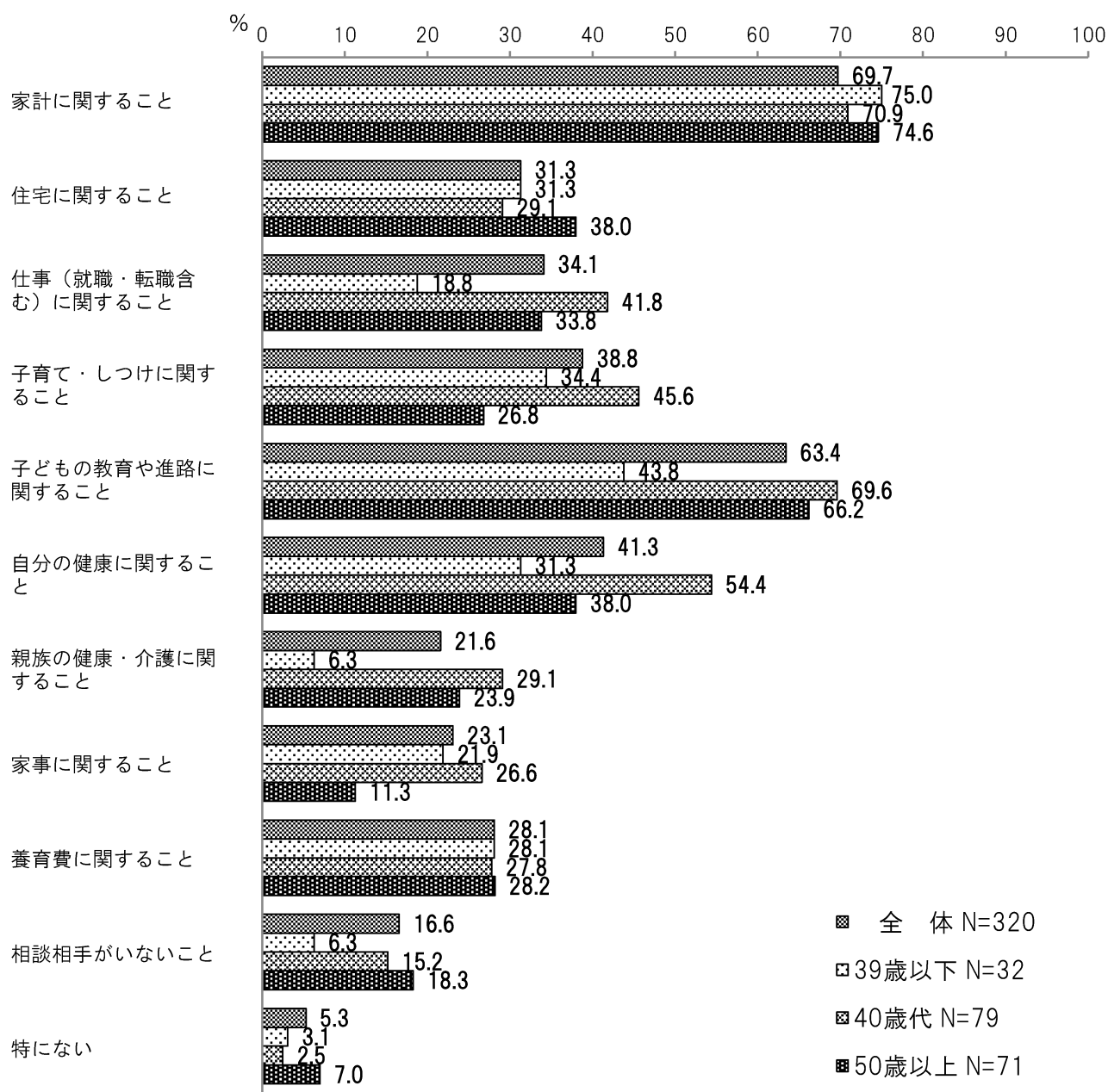
問 10-1 あなたがひとり親になった時に、困ったのはどんなことでしたか。（複数回答）

- ・「家計に関すること」が最も多く 77.2%、次いで、「仕事（就職・転職含む）に関すること」が 54.4%、「住宅に関すること」が 51.6%となっています。



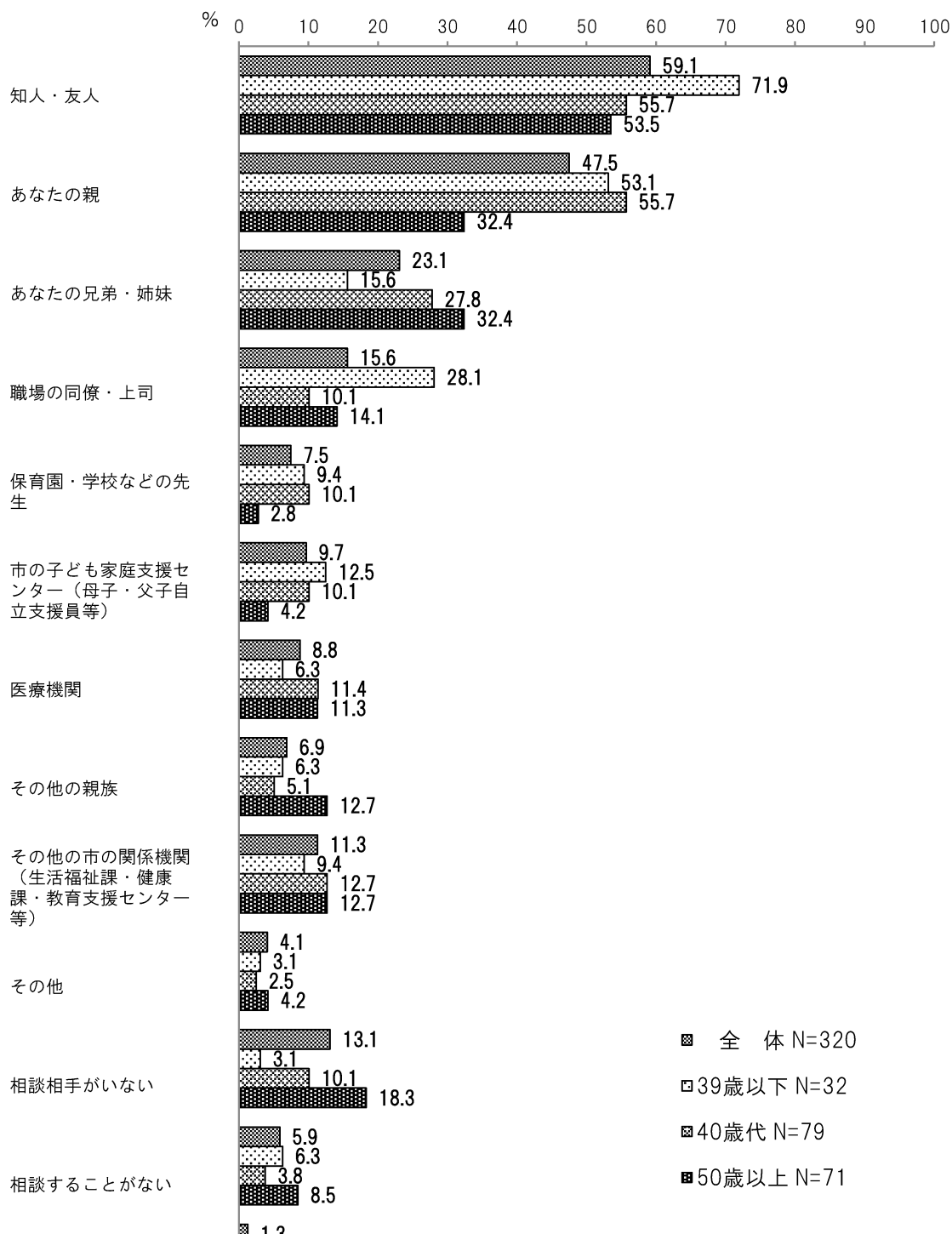
問 10-2 現在、あなたが困っているのはどんなことですか。（複数回答）

- ・「家計に関すること」が最も多く 69.7%、次いで、「子どもの教育や進路に関すること」が 63.4%、「自分の健康に関すること」が 41.3%となっています。



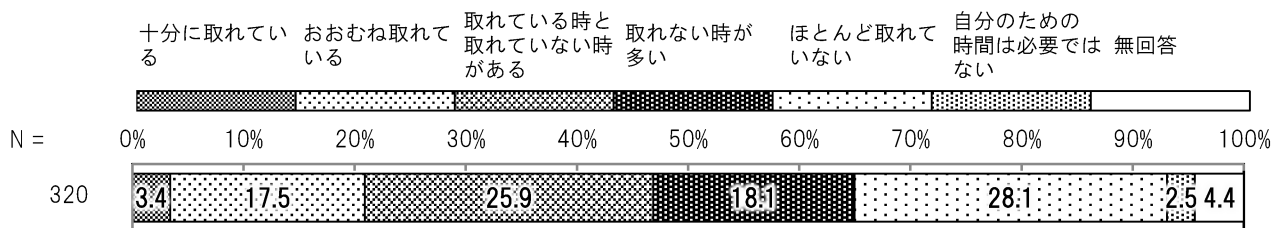
問 11 生活に関する悩みや不安をどなたに、または、どこの機関に相談していますか。（複数回答）

- ・「知人・友人」が最も多く 59.1%、次いで、「あなたの親」が 47.5%、「あなたの兄弟・姉妹」が 23.1%となっています。
- ・その他としては、SNS のオープンチャット、カウンセラー、子どもなどの記載がありました。



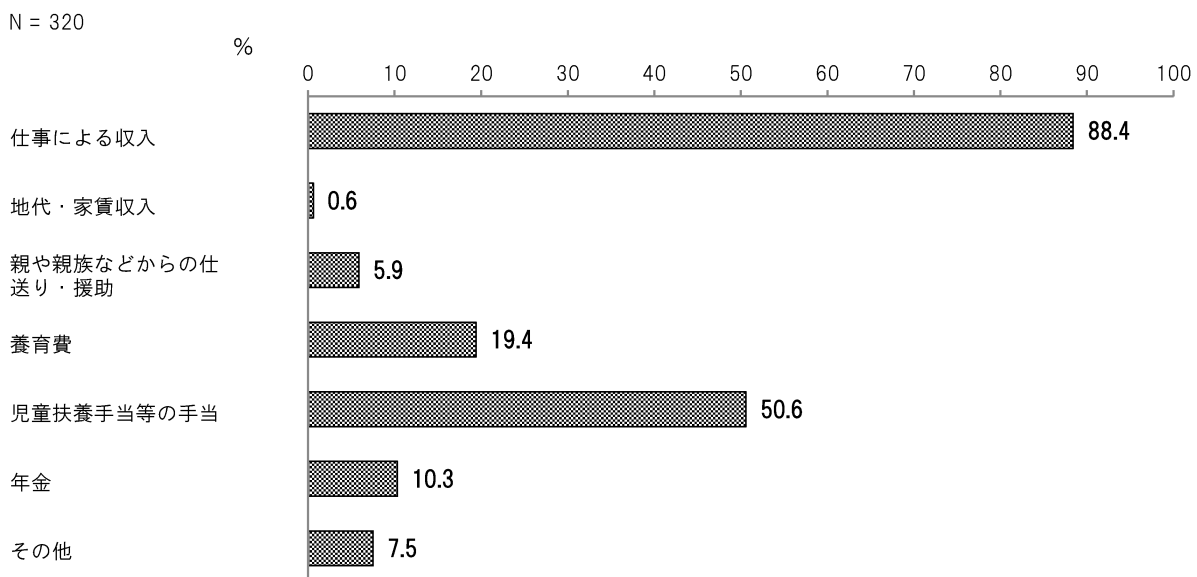
問 12 あなたは普段、1 週間の中で子育て・家事・仕事から離れて、自分のために使える時間を取れていますか。

- ・「ほとんど取れていない」が最も多く 28.1%、次いで、「取れている時と取れていない時がある」が 25.9%、「取れない時が多い」が 18.1%となっています。



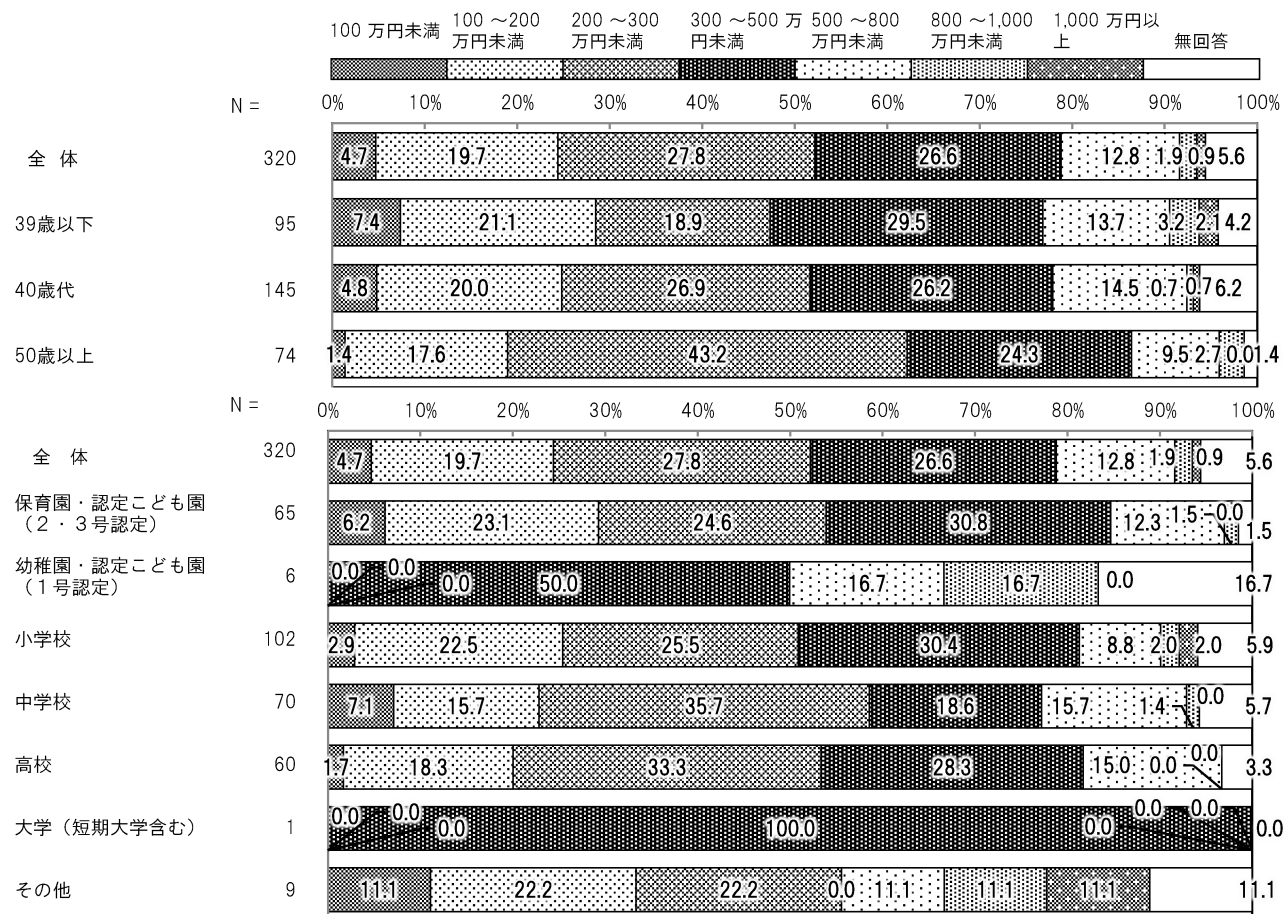
問 13 あなたのご家庭の主な収入源となっているものは何ですか。（複数回答）

- ・「仕事による収入」が最も多く 88.4%、次いで、「児童扶養手当等の手当」が 50.6%、「養育費」が 19.4%となっています。
- ・その他としては、公的な給付金、生活保護、遺族年金・保険などの記載がありました。



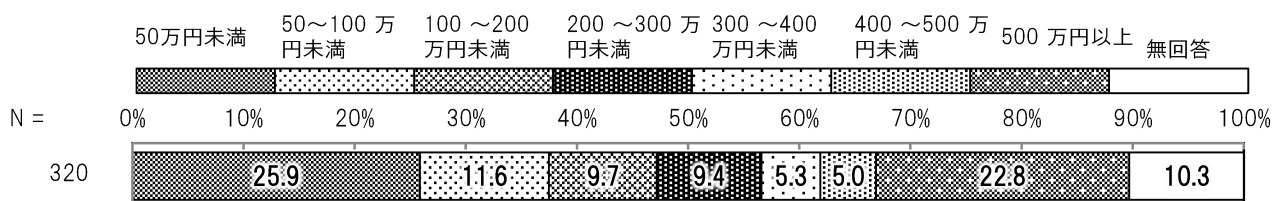
問 14 あなたのご家庭（同居の父母等を含む）の年間の世帯総収入はどのくらいですか。

- ・「200～300 万円未満」が最も多く 27.8%、次いで、「300～500 万円未満」が 26.6%、「100～200 万円未満」が 19.7%となっています。



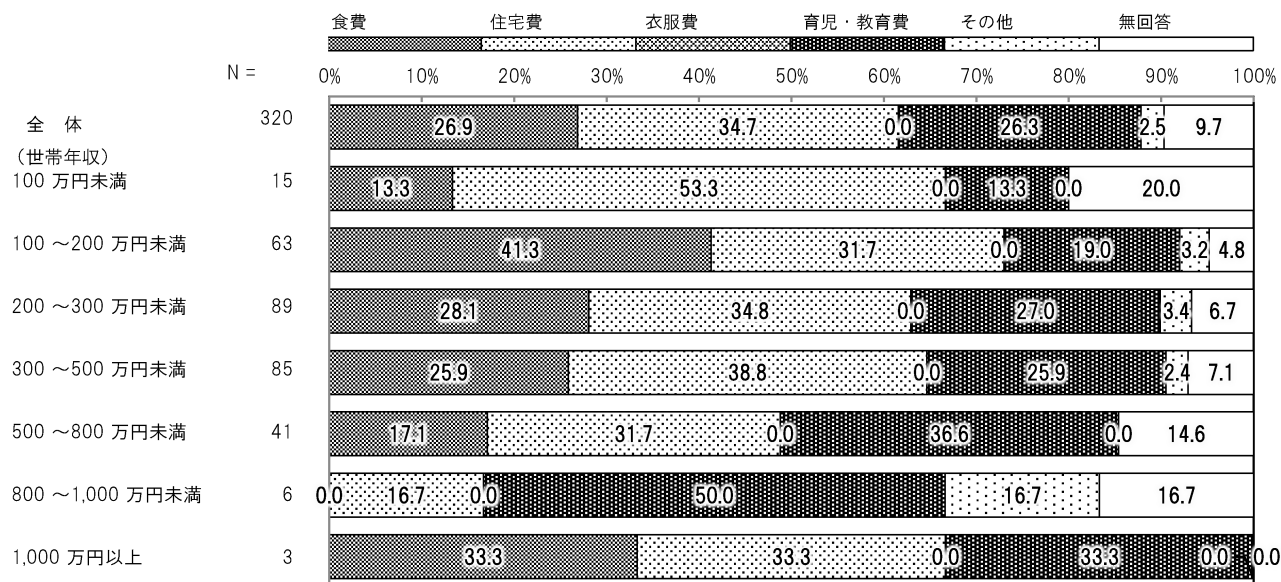
問 15 あなたのご家庭（同居の父母等を含む）の預貯金額はどのくらいですか。

- ・「50 万円未満」が最も多く 25.9%、次いで、「500 万円以上」が 22.8%、「50～100 万円未満」が 11.6%となっています。



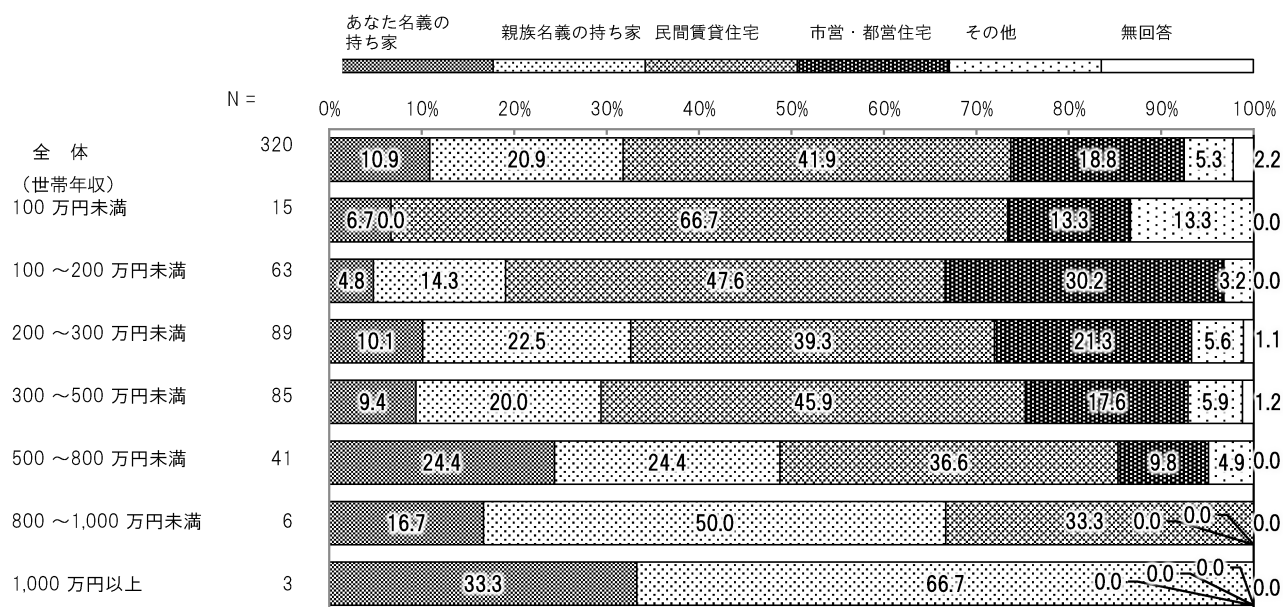
問 16 家計で負担の大きい支出はどんな費用ですか。

- ・「住宅費」が最も多く 34.7%、次いで、「食費」が 26.9%、「育児・教育費」が 26.3%となっています。収入が低い世帯ほど、「住宅費」の割合が多く、収入が高い世帯ほど、「育児・教育費」の割合が多くなる傾向にあります。
- ・その他としては、税金・社会保険、光熱費・通信などの記載がありました。



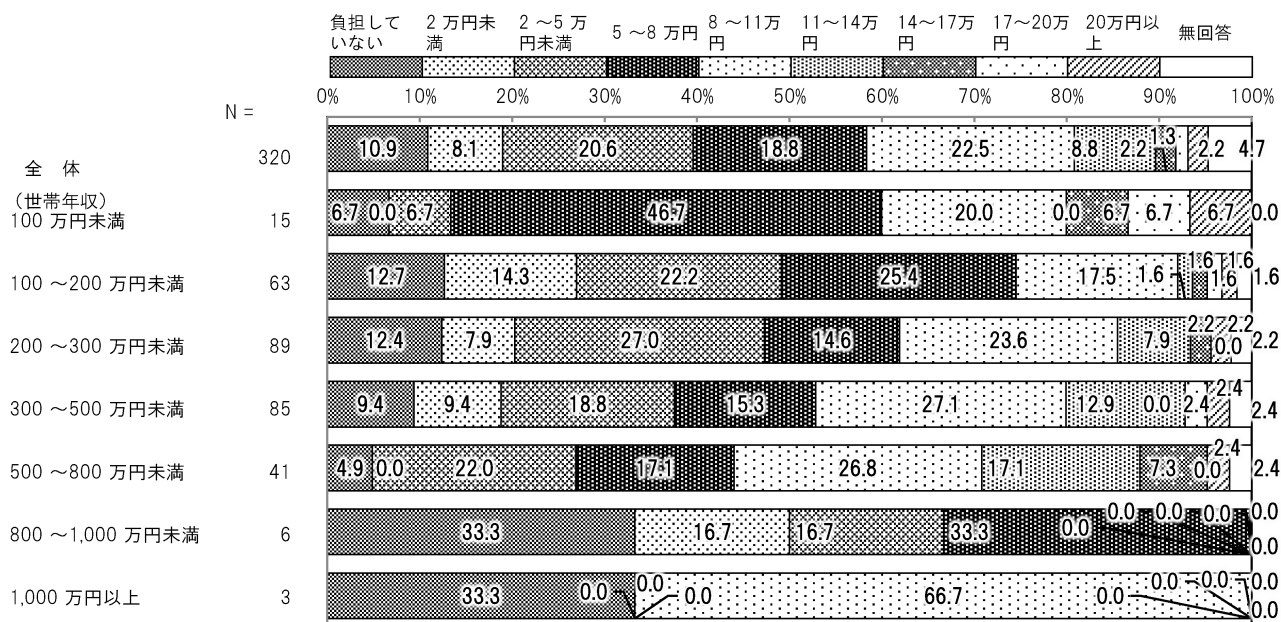
問 17 あなたの住宅の種類は次のどれですか。

- ・「民間賃貸住宅」が最も多く 41.9%、次いで、「親族名義の持ち家」が 20.9%、「市営・都営住宅」が 18.8%となっています。収入が低い世帯ほど、「民間賃貸住宅」の割合が多く、収入が高い世帯ほど、「持ち家」の割合が多くなる傾向にあります。
- ・その他としては、社宅などの記載がありました。



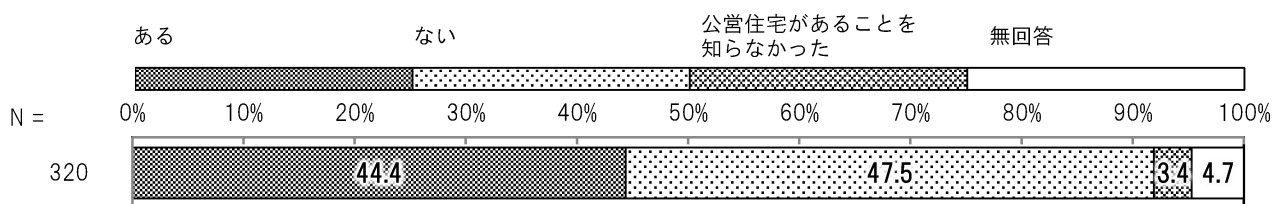
問 18 家賃や住宅ローン代など、あなたが毎月負担している住居費はどれくらいですか。

- ・「8～11 万円」が最も多く 22.5%、次いで、「2～5 万円未満」が 20.6%でした。



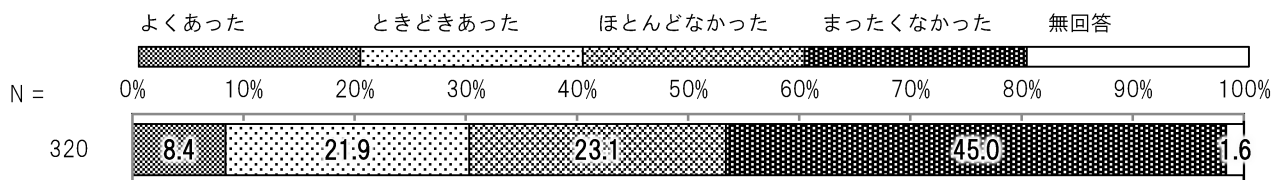
問 19 あなたは公営住宅（市営・都営住宅）への入居希望はありますか

- ・入居希望が「ある」が 44.4%、「ない」が 47.5%となっています。



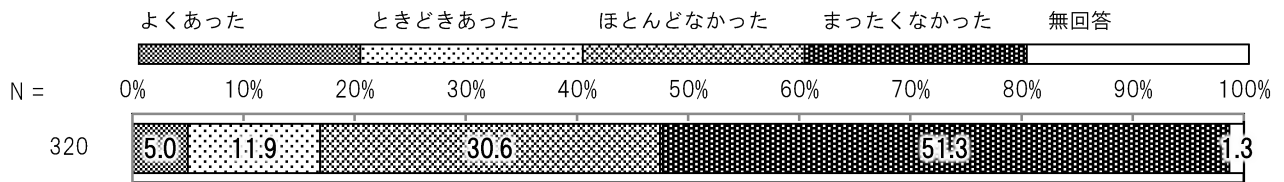
問 20 あなたは過去 1 年間に経済的な理由から、日常で必要とする食材を買えなかったことがありますか。

- ・「まったくなかった」が 45.0%、次いで、「ほとんどなかった」が 23.1%、「ときどきあった」が 21.9%となっています。



問 21 あなたは過去 1 年間に経済的な理由から、日常で必要とするお子さんの文具や教材を買えなかったことがありましたか。

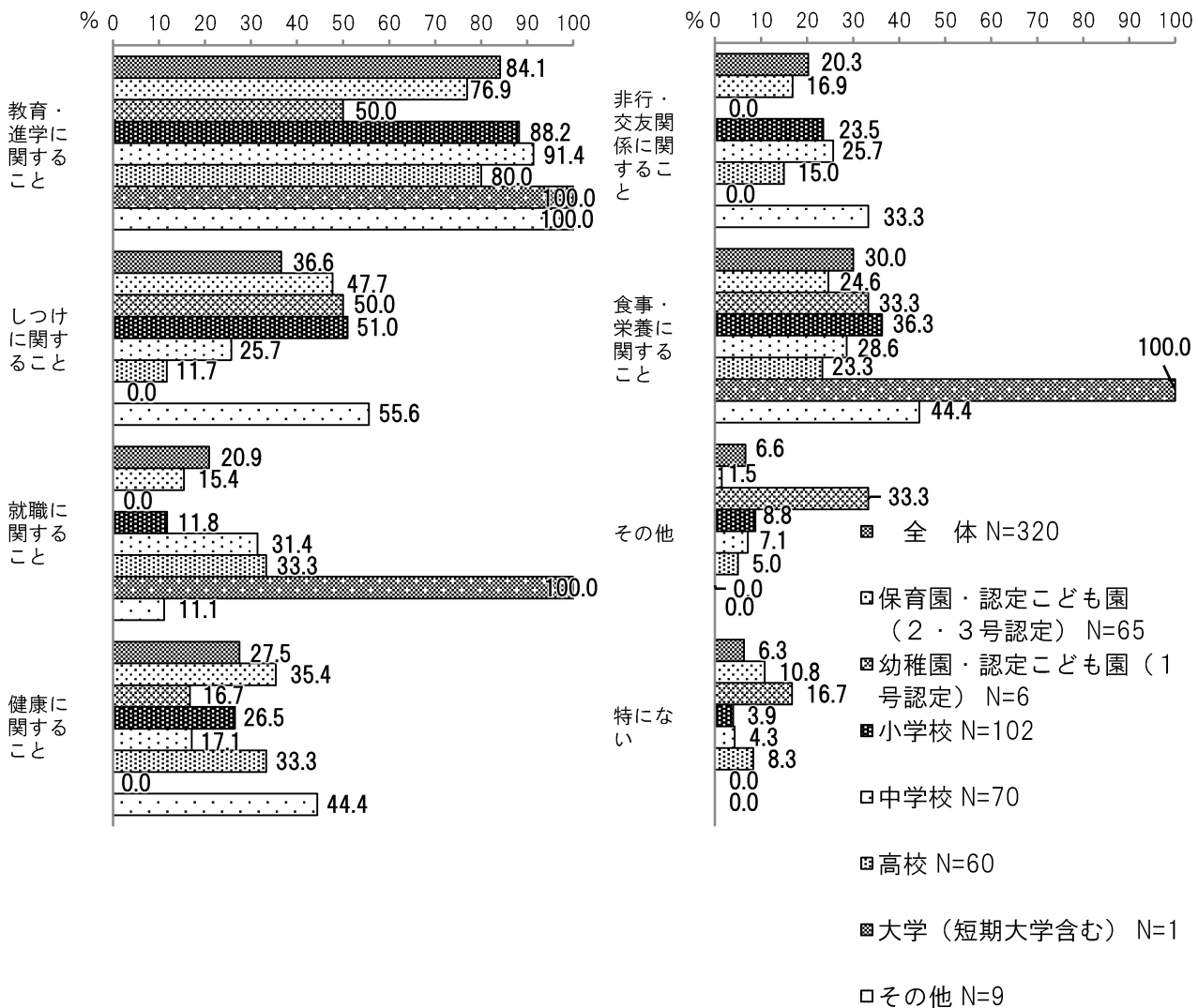
- ・ 「まったくなかった」が 51.3%、次いで、「ほとんどなかった」が 30.6%、「ときどきあった」が 11.9%となっています。



4 子育てについて

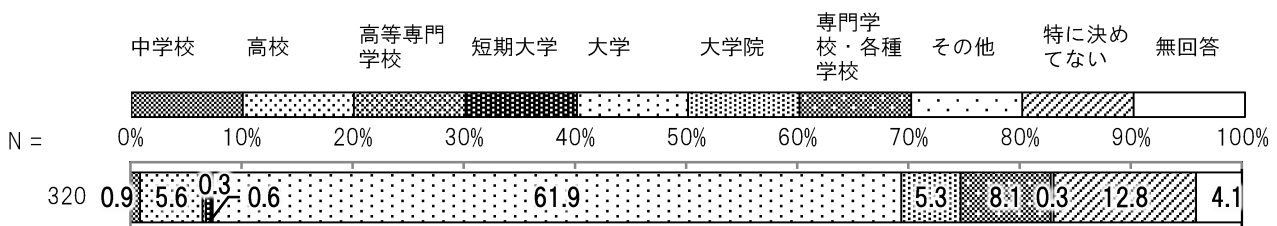
問 22 あなたは今、お子さんについて心配していることはありますか。（複数回答）

- ・「教育・進学に関すること」が最も多く 84.1%、次いで、「しつけに関すること」が 36.6%、「食事・栄養に関すること」が 30.0%となっています。
- ・その他としては、障がい、不登校、精神面などの記載がありました。



問 23 お子さんの最終学歴について、あなたの希望をお聞かせください。

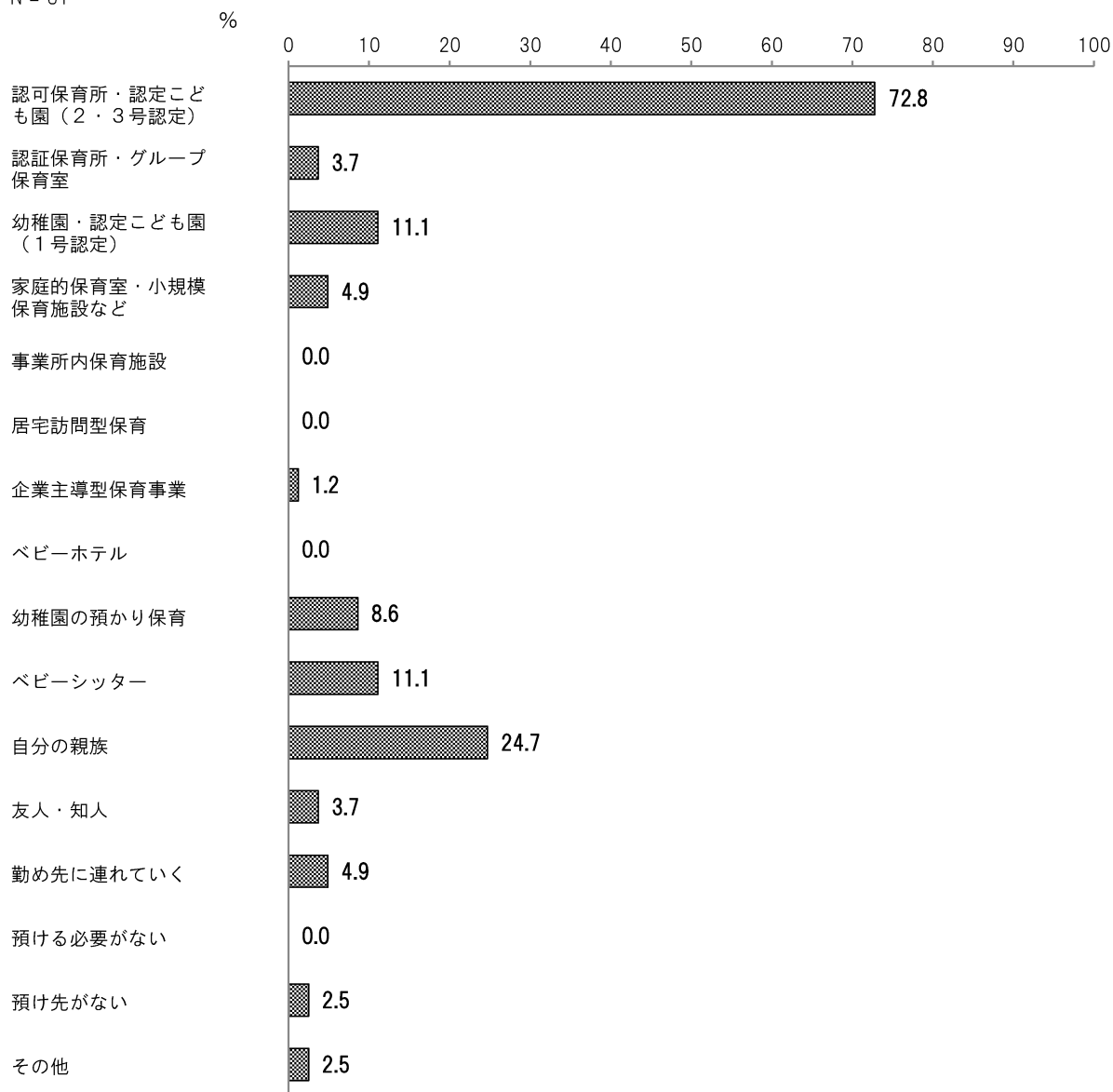
- ・「大学」が 61.9%、次いで、「特に決めていない」が 12.8%、「専門学校・各種学校」が 8.1%となっています。
- ・その他としては、本人に任せているなどの記載がありました。



問 24 小学校入学前のお子さんの保育はどなたが行っていますか。(複数回答)

- ・ 「認可保育所・認定こども園（２・３号認定）」が最も多く 72.8%、次いで、「自分の親族」が 24.7%、「幼稚園・認定こども園（１号認定）」、「ベビーシッター」が 11.1%となっています。
- ・ その他としては、無認可保育園などの記載がありました。

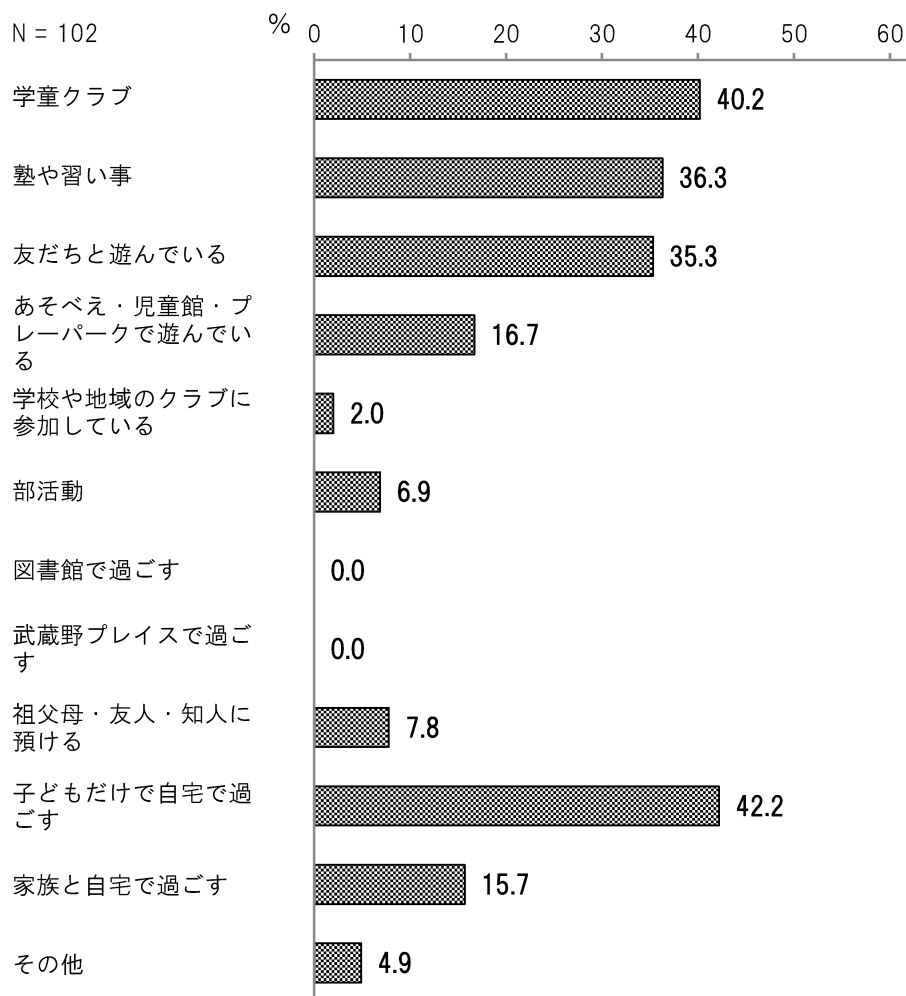
N = 81



※ 問 25-28 は小学生または中学生のお子さんがいる方のみ

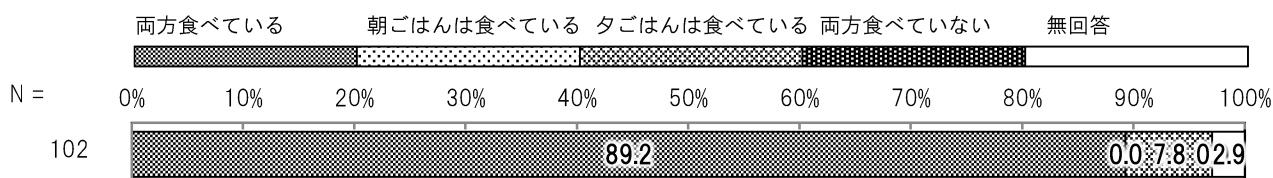
問 25 放課後、お子さんはどのように過ごしていますか。（複数回答）

- ・ 「子どもだけで自宅で過ごす」が最も多く 42.2%、次いで、「塾や習い事」が 36.3%、「友だちと遊んでいる」が 18.1%となっています。
- ・ その他としては、放課後デイサービスなどの記載がありました。



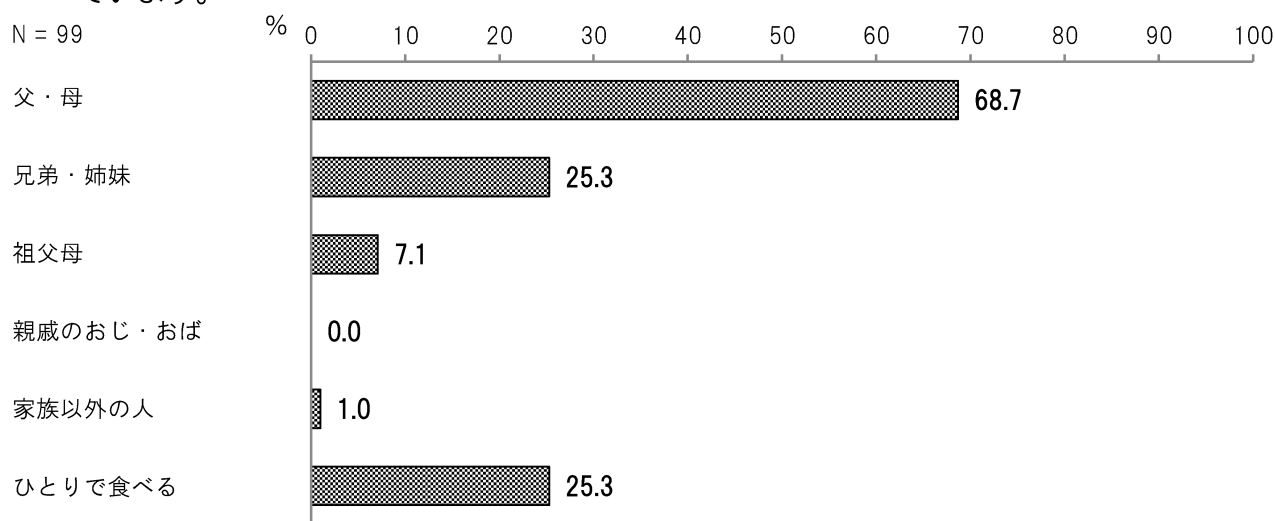
問 26-1 お子さんは平日（登校日）に朝ごはんや夕ごはんを食べていますか。

- ・ 「両方食べている」が最も多く 89.2%、次いで、「夕ごはんは食べている」が 7.8%となっています。



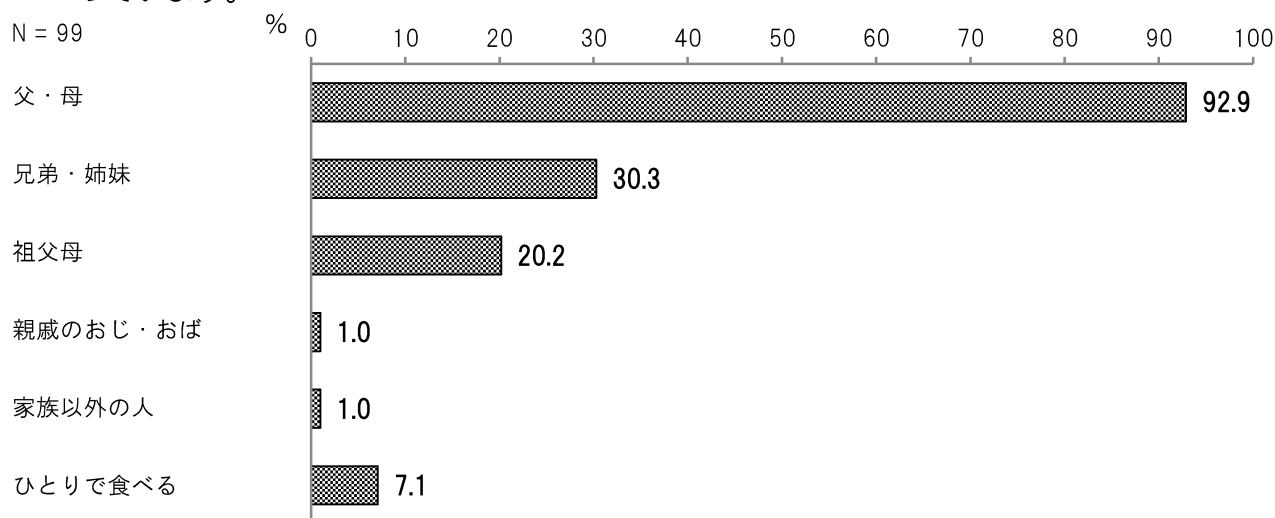
問 26-2 お子さんは平日（登校日）にどなたと朝ごはんや夕ごはんを食べていますか。：朝ごはん（複数回答）

- ・「父・母」が最も多く 68.7%、次いで、「兄弟・姉妹」、「ひとりで食べる」が 25.3%となっています。



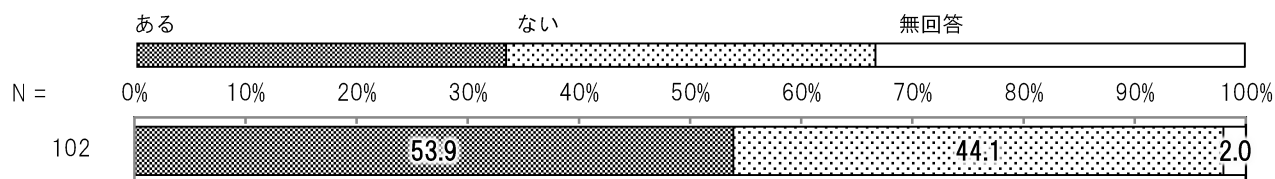
問 26-2 お子さんは平日（登校日）にどなたと朝ごはんや夕ごはんを食べていますか。：夕ごはん（複数回答）

- ・「父・母」が最も多く 92.9%、次いで、「兄弟・姉妹」が 30.3%、「祖父母」が 20.2%となっています。



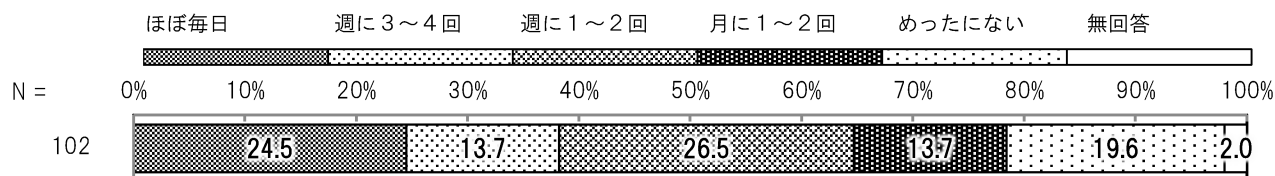
問 27 お子さんは、これまで病気・ケガや忌引き以外の理由で学校を休んだことがありますか。

- ・病気・ケガや忌引き以外の理由で学校を休んだことが、「ある」が 53.9%、「ない」が 44.1%となっています。



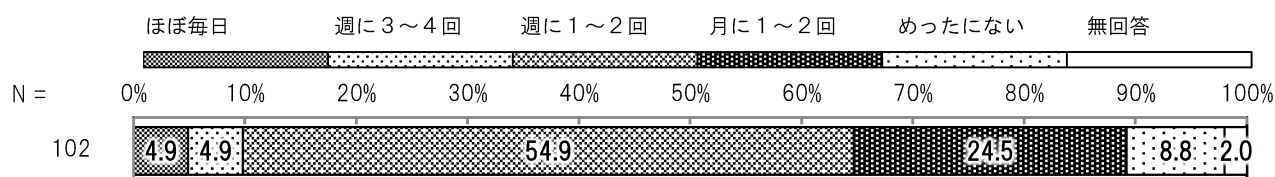
問 28 あなたやご家族と、該当するお子さんとの関わりについて：①勉強をみている

- ・「週に1～2回」が最も多く26.5%、次いで、「ほぼ毎日」が24.5%、「めったにない」が19.6%となっています。



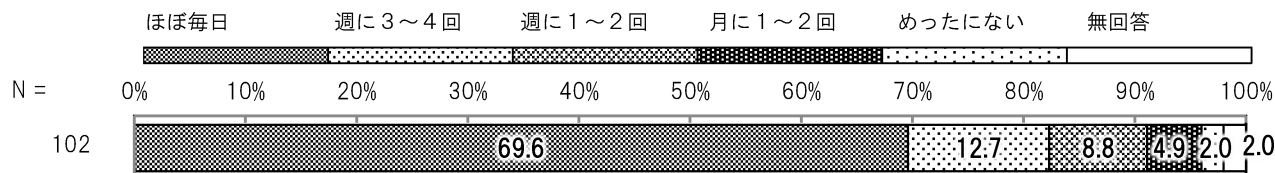
問 28 あなたやご家族と、該当するお子さんとの関わりについて：②一緒に遊んだり、出かけたりする

- ・「週に1～2回」が最も多く54.9%、次いで、「月に1～2回」が24.5%、「めったにない」が8.8%となっています。



問 28 あなたやご家族と、該当するお子さんとの関わりについて：③学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする

- ・「ほぼ毎日」が最も多く69.6%、次いで、「週に3～4回」が12.7%、「週に1～2回」が8.8%となっています。

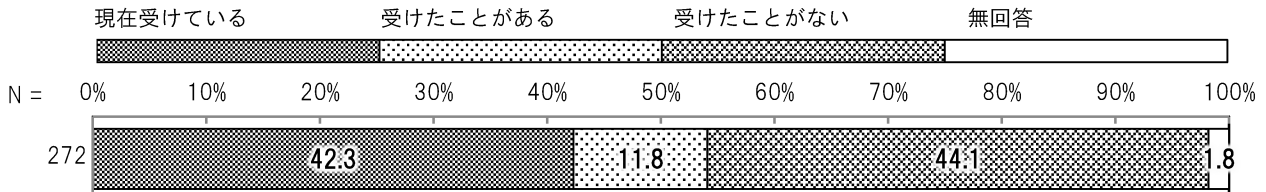


5 養育費・面会交流について

※ 問 29・30 は、ひとり親になった理由が離婚または非婚・未婚の方のみ

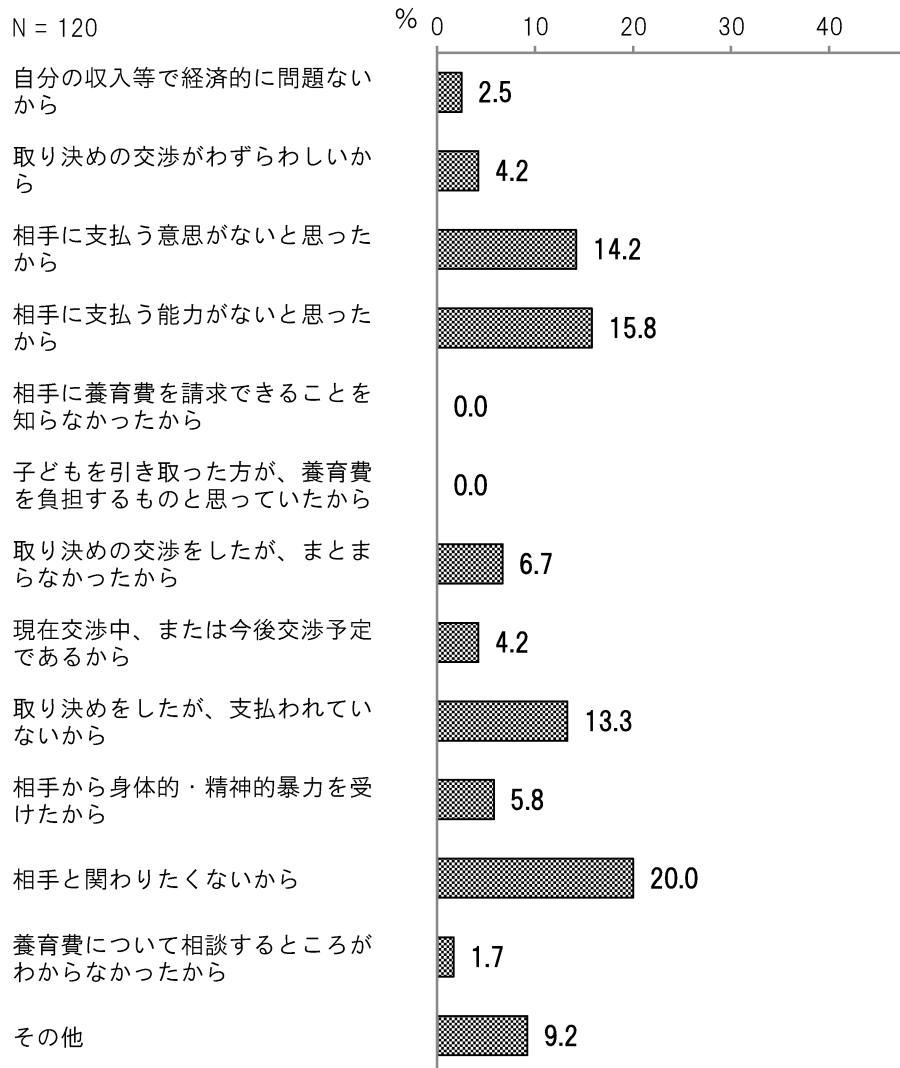
問 29-1 あなたは、養育費を受給していますか。

- ・「現在受けている」、「受けたことがない」がいずれも 42.3%でした。



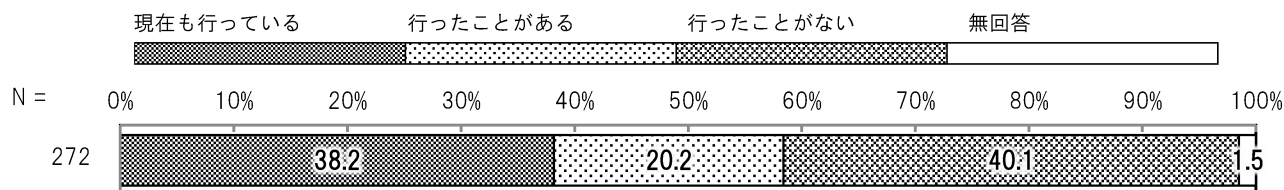
問 29-2 あなたが養育費を受給していない理由として最も近いものはどれですか。

- ・「相手と関わりたくないから」が最も多く 20.0%、次いで「相手に支払う能力がないと思ったから」が 15.8%でした。
- ・その他としては、離婚後に死去、障がい、自身で産むと決めたからなどの記載がありました。



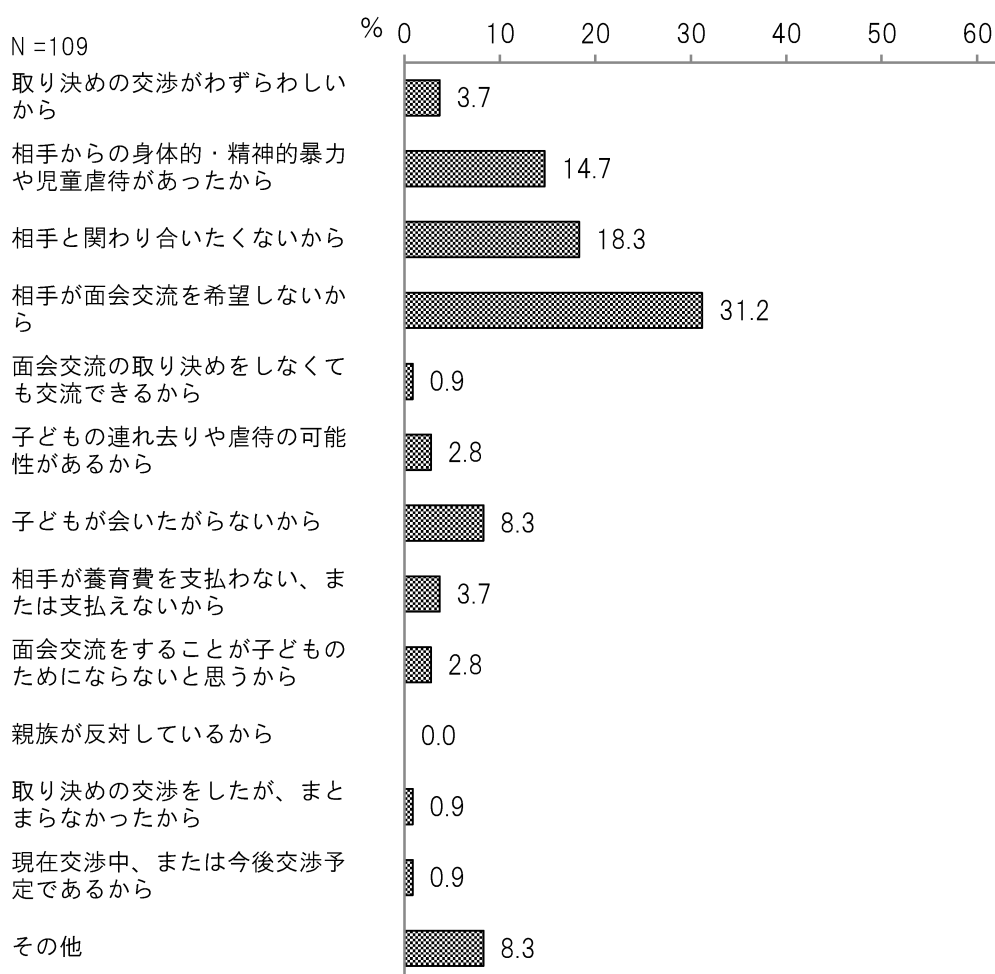
問 30-1 子どもの父親（または母親）と面会交流を行ったことがありますか。

- ・「行ったことがない」が最も多く 40.1%、次いで「現在も行っている」が 38.2%でした。



問 30-2 あなたが面会交流をしていない理由として最も近いものはどれですか。（単数回答）

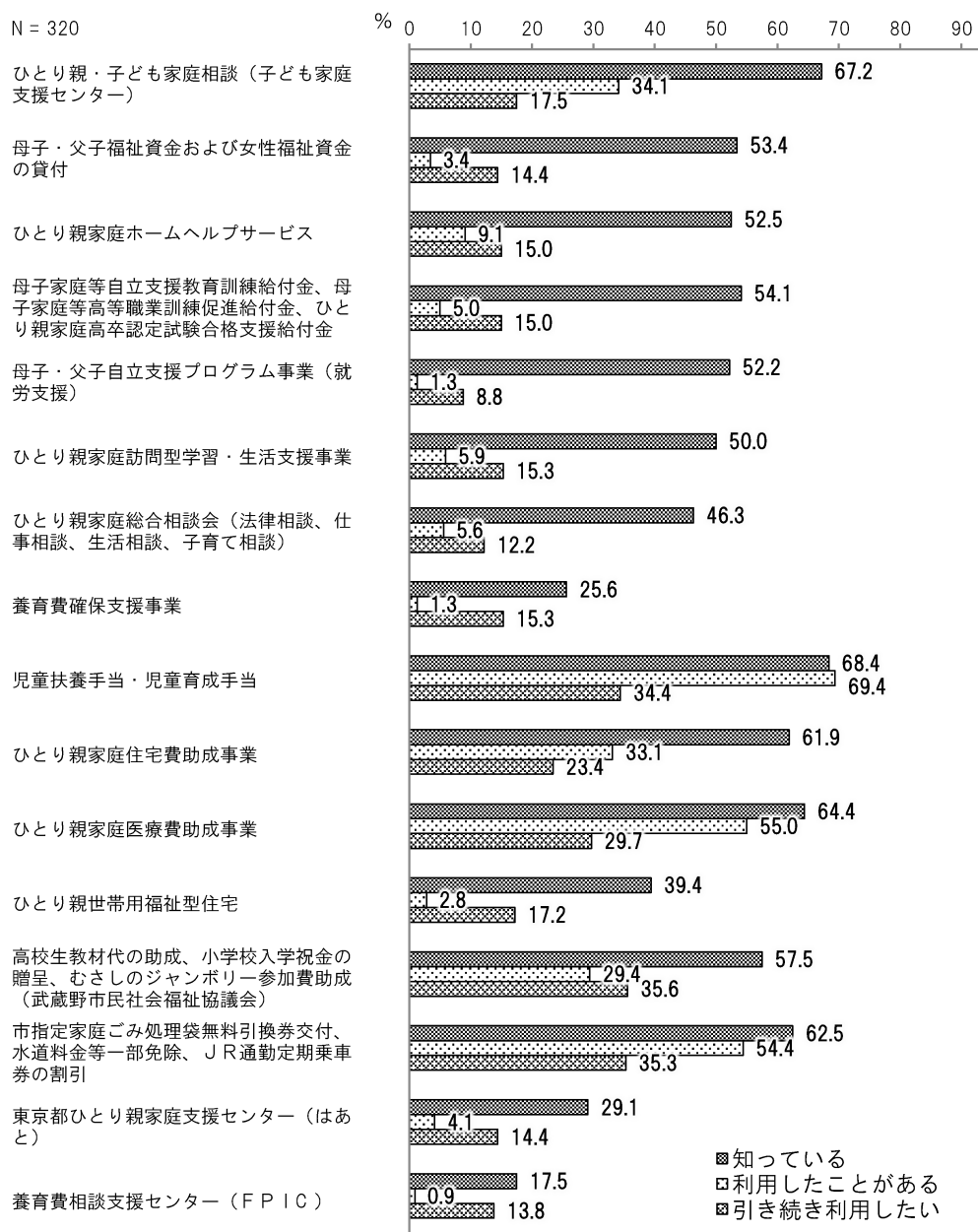
- ・「相手が面会交流を希望しないから」が最も多く 31.2%、次いで「相手と関わり合いたくないから」が 18.3%でした。
- ・その他としては、離婚後に死去、消息不明、相手が再婚したなどの記載がありました。



6 行政のサービス等について

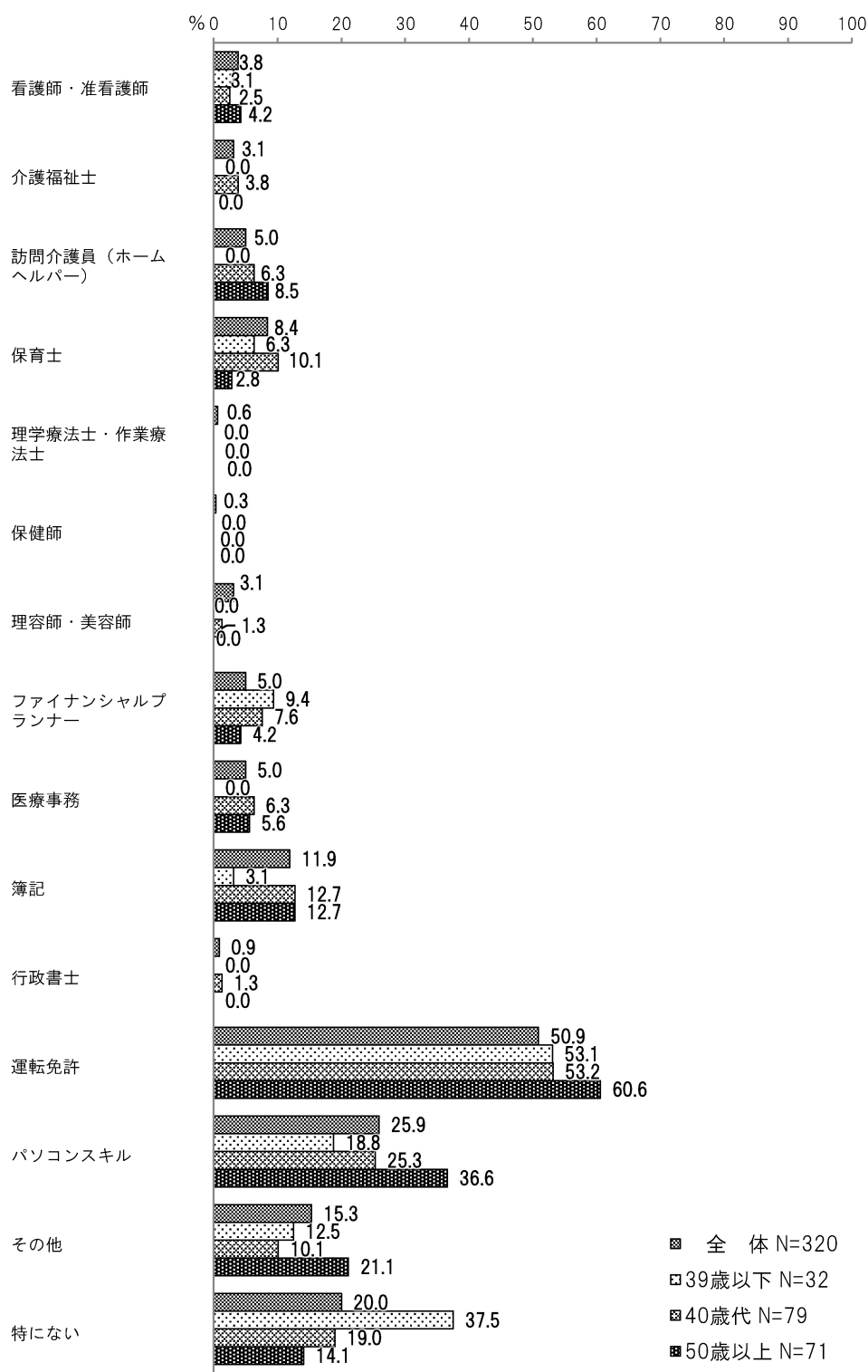
問 31-1 市には次のようなひとり親家庭を対象としたサービスや制度がありますが、あなたはご存知でしたか。（複数回答）

- ・知っているサービスや制度は、「児童扶養手当・児童育成手当」が最も多く 68.4%、次いで、「ひとり親・子ども家庭相談（子ども家庭支援センター）」が 67.2%、「ひとり親家庭医療費助成制度」が 64.4%でした。
- ・利用したことがあるサービスや制度は、「児童扶養手当・児童育成手当」が最も多く 69.4%、次いで、「ひとり親家庭医療費助成制度」が 55.0%、「市指定家庭ごみ処理袋無料引換券交付、水道料金等一部免除、JR 通勤定期乗車券の割引」が 54.4%でした。
- ・今後も引き続き利用したい、新たに利用したいと思うサービスや制度は、「高校生教材代の助成、小学校入学祝金の贈呈、むさしのジャンボリー参加費助成」が 35.6%、次いで、「市指定家庭ごみ処理袋無料引換券交付、水道料金等一部免除、JR 通勤定期乗車券の割引」が最も多く 35.3%、「児童扶養手当・児童育成手当」が 34.4%でした。



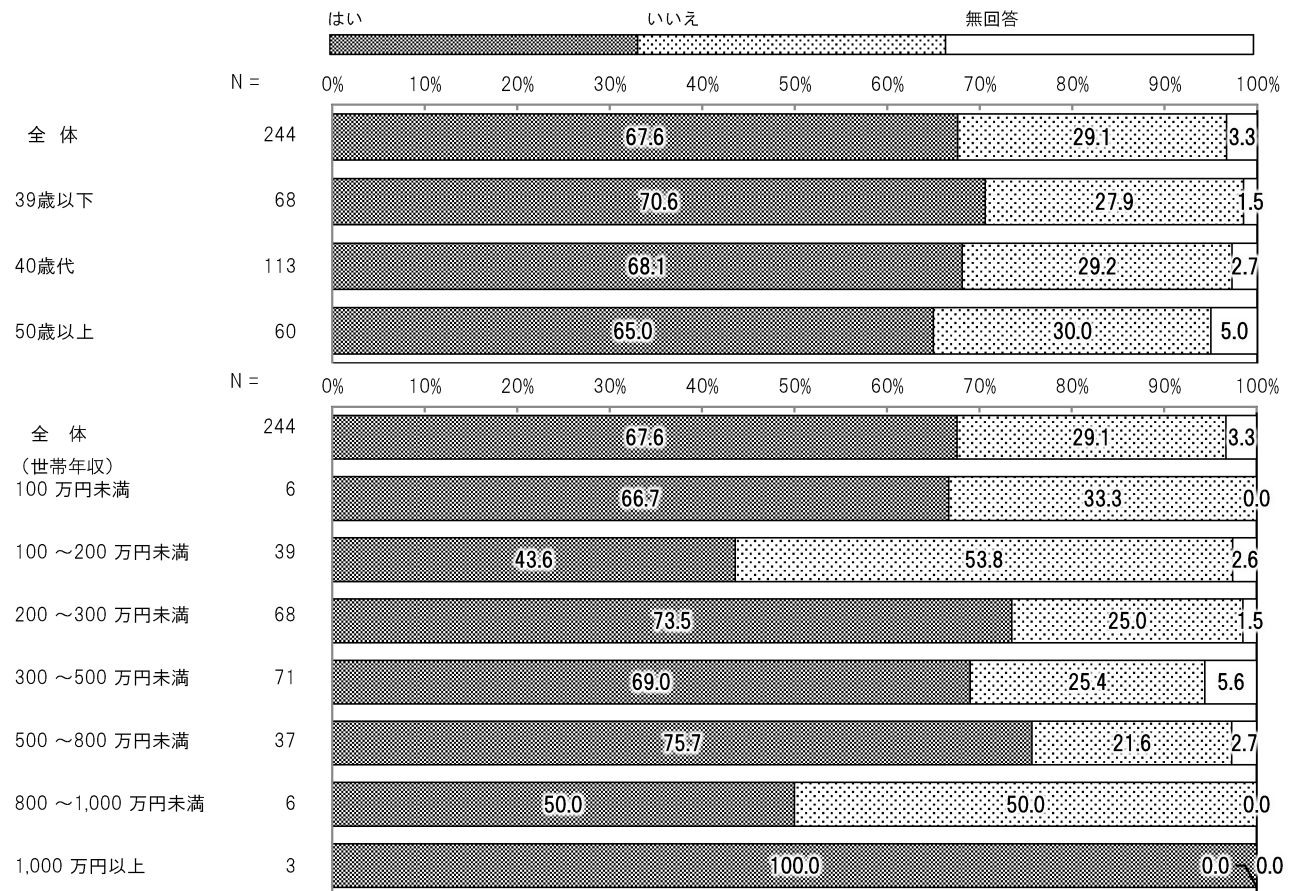
問 32-1 あなたは次にあげるような資格や技能を持っていますか。（複数回答）

- ・「運転免許」が最も多く 50.9%、次いで、「パソコンスキル」が 25.9%、「特にない」が 20.0%となっています。
- ・その他としては、調理師、栄養士、教員免許、社会福祉士、その他乗り物免許などの記載がありました。



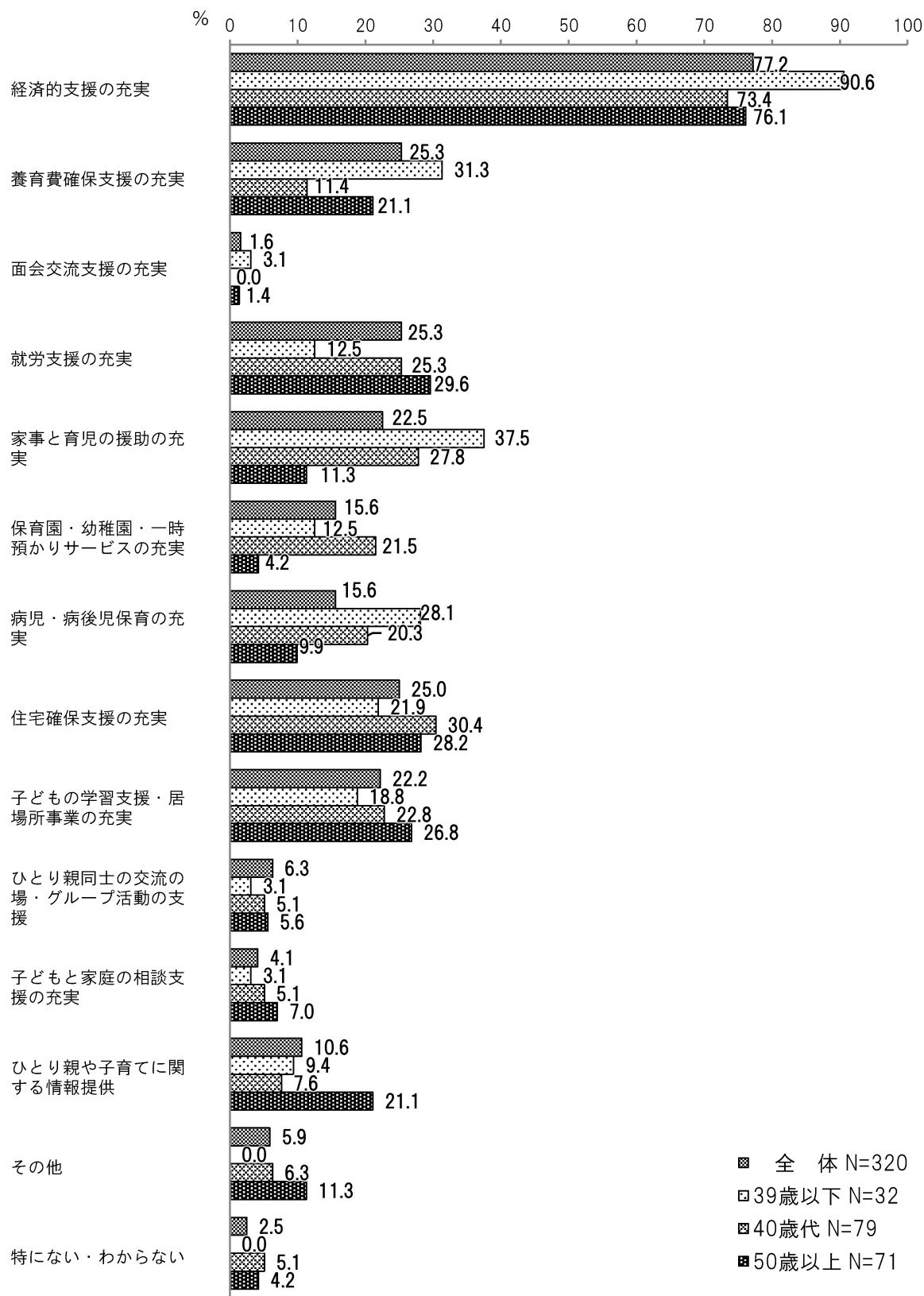
問 32-2 取得した資格や技能は、現在仕事の役に立っていますか。

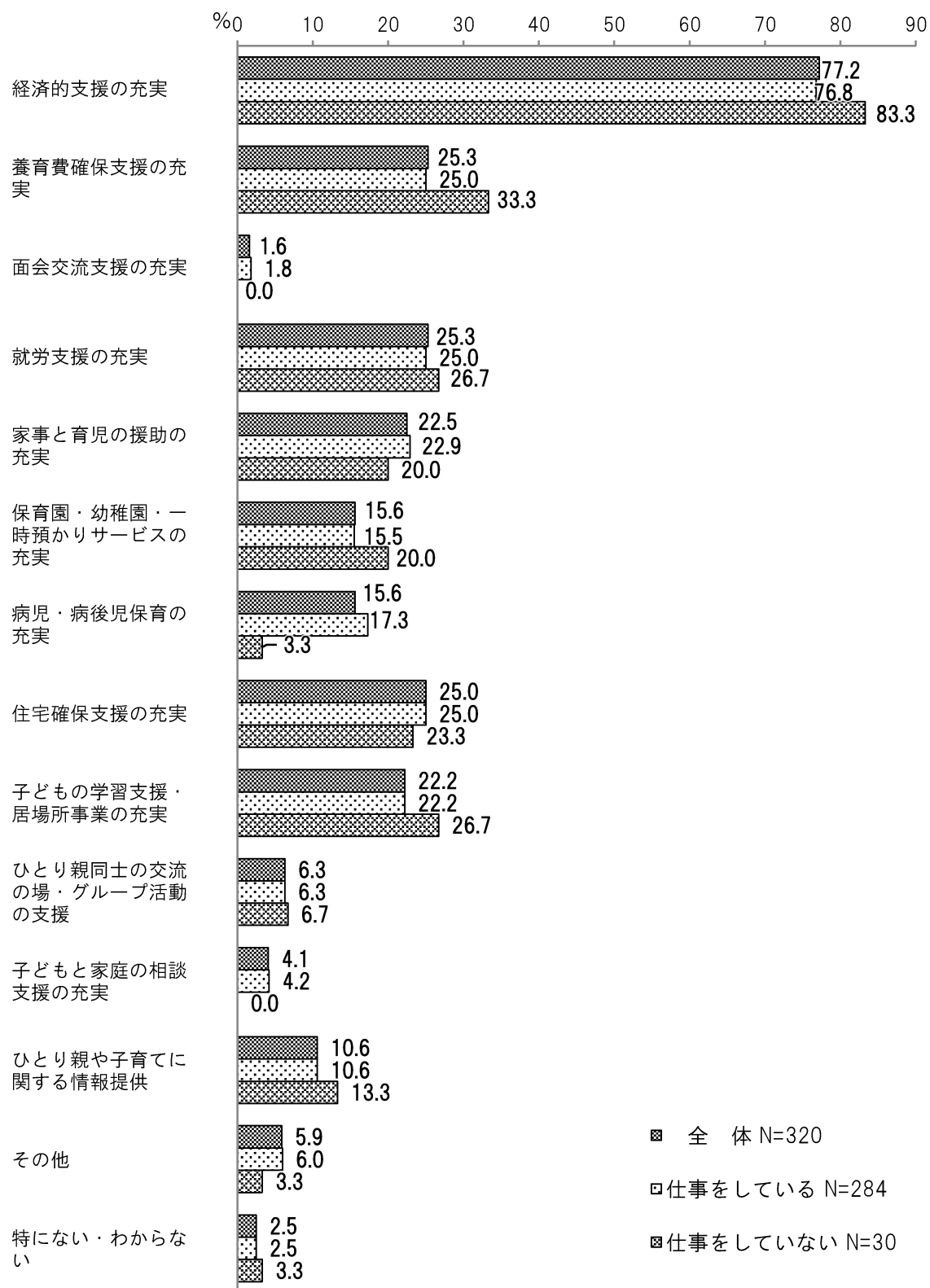
- ・ 取得した資格や技能が仕事に役に立っていることについて「はい」が 67.6%、「いいえ」が 29.1%となっています。



問 33 今後ひとり親家庭の支援について、必要と思われるのはどれですか。（複数回答）

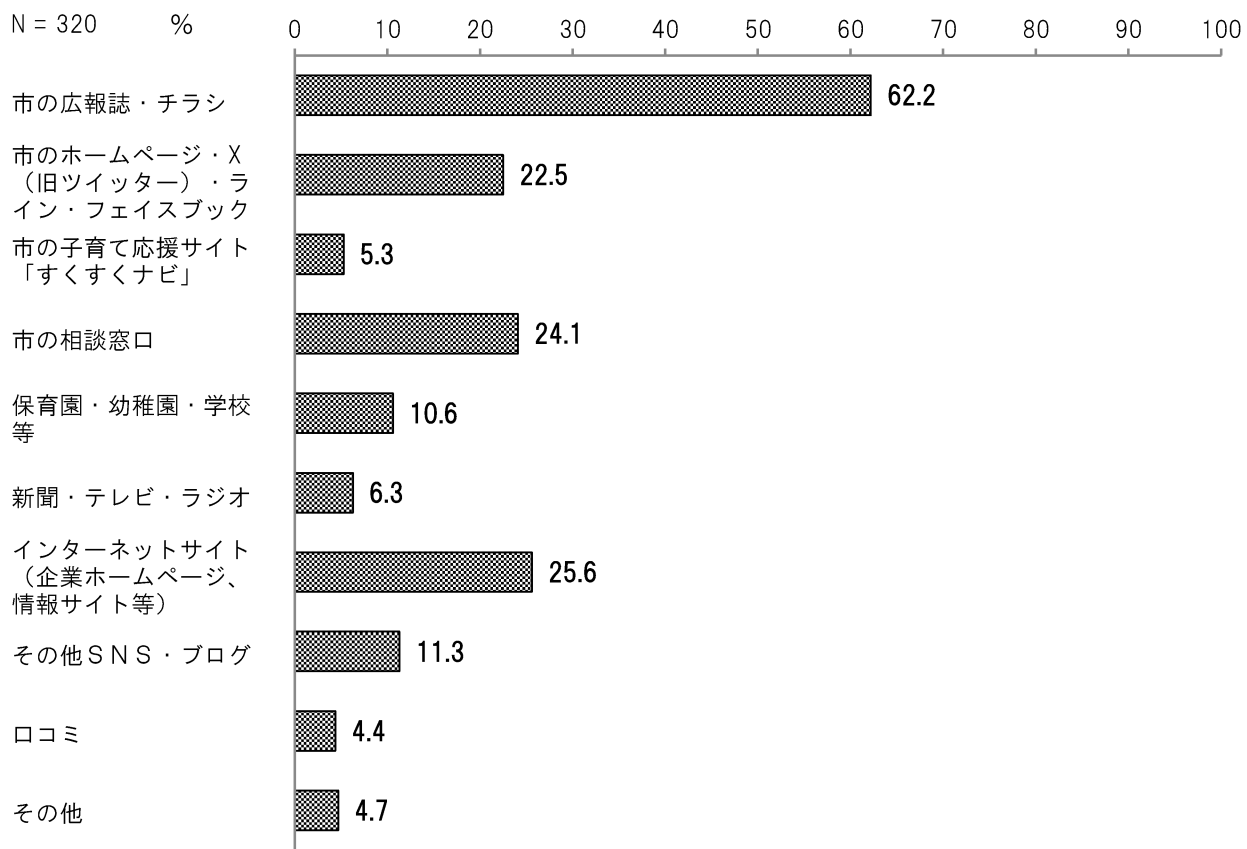
- ・「経済的支援の充実」が最も多く 77.2%、次いで、「養育費確保支援の充実」、「就労支援の充実」が 25.3%となっています。
- ・その他としては、大学までの子育て・就学支援、ひとり親の交流の場でした。





問 34 あなたは、ひとり親支援・子育て情報をどこから入手していますか。（複数回答）

- ・ 「市の広報誌・チラシ」が最も多く 62.2%、次いで、「インターネットサイト」が 25.6%、「市の相談窓口」が 24.1%となっています。
- ・ その他としては、弁護士、自立支援センターなどの記載がありました。



問 35 日頃の困っていることや市のひとり親支援施策に関する意見などがございましたら、ご自由にご記入ください。

- ・ 収入に対する支援、扶養手当や住宅に対する手当等、武蔵野市内の働く環境整備、子どもの学校や進学等に対する意見、所得制限に対する意見などがありました。

行政のサービス等について、おうかがいします。

問 31-1 市には、次のようなひとり親家庭を対象としたサービスや制度がありますが、あなたはご存知でしたか。
(知っているものすべてに○)

問 31-2 あなたが利用したことがあるサービスや制度はどれですか。
(利用したことがあるものすべてに○)

問 31-3 今後も引き続き利用したいサービスや制度、新たに利用したいと思われるサービスや制度はどれですか。
(利用したいものすべてに○)

	問 31-1	問 31-2	問 31-3
	知っているサービス、制度	利用したことがあるサービス、制度	今後、利用したいサービス、制度
1. ひとり親・子ども家庭相談（子ども家庭支援センター）	1	1	1
2. 母子・父子福祉資金および女性福祉資金の貸付	2	2	2
3. ひとり親家庭ホームヘルプサービス	3	3	3
4. 母子家庭等自立支援教育訓練給付金 母子家庭等高等職業訓練促進給付金 ひとり親家庭高卒認定試験合格支援給付金	4	4	4
5. 母子・父子自立支援プログラム事業（就労支援）	5	5	5
6. ひとり親家庭訪問型学習・生活支援事業	6	6	6
7. ひとり親家庭総合相談会（法律相談、仕事相談、生活相談、子育て相談）	7	7	7
8. 養育費確保支援事業	8	8	8
9. 児童扶養手当・児童育成手当	9	9	9
10. ひとり親家庭住宅費助成事業	10	10	10
11. ひとり親家庭医療費助成事業	11	11	11
12. ひとり親世帯用福祉型住宅	12	12	12
13. 高校生教材代の助成、小学校入学祝金の贈呈、 むさしのジャンボリー参加費助成 （武蔵野市民社会福祉協議会）	13	13	13
14. 市指定家庭ごみ処理袋無料引換券交付、水道 料金等一部免除、JR通勤定期乗車券の割引	14	14	14
15. 東京都ひとり親家庭支援センター（はあと）	15	15	15
16. 養育費相談支援センター（FPIC）	16	16	16

問 32-1 あなたは次にあげるような資格や技能を持っていますか。 (○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 看護師・准看護師 | 9. 医療事務 |
| 2. 介護福祉士 | 10. 簿記 |
| 3. 訪問介護員（ホームヘルパー） | 11. 行政書士 |
| 4. 保育士 | 12. 運転免許 |
| 5. 理学療法士・作業療法士 | 13. パソコンスキル |
| 6. 保健師 | 14. その他 |
| 7. 理容師・美容師 | (具体的に：) |
| 8. ファイナンシャルプランナー | 15. 特にない |

→ 問 33 へお進みください

問 32-2 取得した資格や技能は、現在仕事の役に立っていますか。 (○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 33 今後ひとり親家庭の支援について、必要と思われるのはどれですか。

(○は主なもの3つまで)

- | |
|---------------------------|
| 1. 経済的支援の充実 |
| 2. 養育費確保支援の充実 |
| 3. 面会交流支援の充実 |
| 4. 就労支援の充実 |
| 5. 家事と育児の援助の充実 |
| 6. 保育園・幼稚園・一時預かりサービスの充実 |
| 7. 病児・病後児保育の充実 |
| 8. 住宅確保支援の充実 |
| 9. 子どもの学習支援・居場所事業の充実 |
| 10. ひとり親同士の交流の場・グループ活動の支援 |
| 11. 子どもと家庭の相談支援の充実 |
| 12. ひとり親や子育てに関する情報提供 |
| 13. その他（具体的に：) |
| 14. 特にない・わからない |

問 34 あなたは、ひとり親支援・子育て情報をどこから入手していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 市の広報誌・チラシ | 7. インターネットサイト（企業ホームページ、情報サイト等） |
| 2. 市のホームページ・X（旧ツイッター）
・ライン・フェイスブック | 8. その他SNS・ブログ |
| 3. 市の子育て応援サイト「すくすくナビ」 | 9. 口コミ |
| 4. 市の相談窓口 | 10. その他 |
| 5. 保育園・幼稚園・学校等 | (具体的に：) |
| 6. 新聞・テレビ・ラジオ | |

問 35 質問は以上で終わりです。日頃の困っていることや市のひとり親支援施策に関する意見などがございましたら、ご自由にご記入ください。

お忙しい中、ご協力ありがとうございました。